

令和2年度

地域おこし協力隊に関する調査

調査研究報告書

令和3年3月

一般社団法人 移住・交流推進機構

目 次

I. 調査の実施概要	1
1. 実施概要	1
2. 回答状況	1
II. 集計結果	2
1. 回答者の属性	2
2. 地域おこし協力隊応募の経緯	4
3. 地域おこし協力隊としての活動状況	9
4. 今後の課題、意向等	18

I. 調査の実施概要

1. 実施概要

(1) 対象

- 全国の地域おこし協力隊員

(2) 方法

- インターネットWEBアンケート
(総務省から都道府県→市町村経由で隊員にアンケート回答 WEB サイトの URL を通知)

(3) 調査期間

- 令和2年11月10日～令和2年12月14日

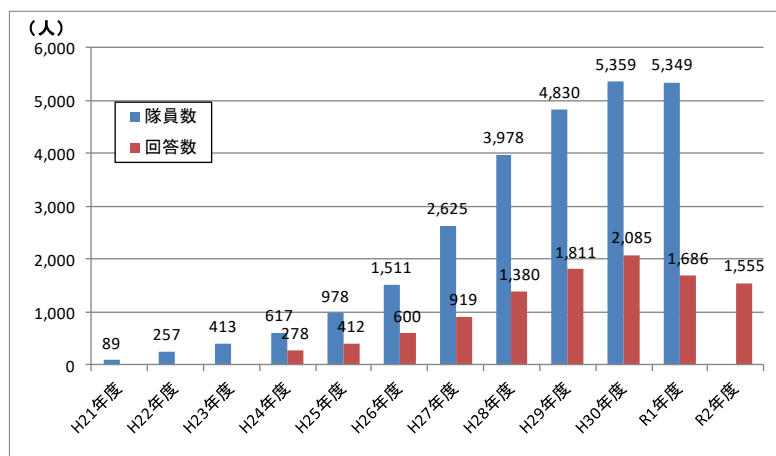
2. 回答状況

(1) 回答者数

- 1,555名

(2) 参考：過年度の回答者数

- R1年度：1,686名
- H30年度：2,085名
- H29年度：1,811名
- H28年度：1,380名
- H27年度：919名
- H26年度：600名
- H25年度：412名
- H24年度：278名



地域おこし協力隊員数と回答者数の推移

(隊員数は総務省発表の各年度特交ベースによる)

(3) 都道府県別の回答者数

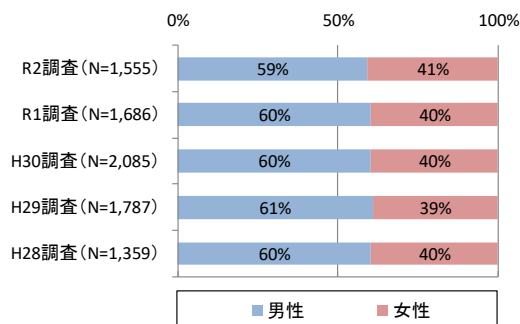
都道府県	回答者数	都道府県	回答者数	都道府県	回答者数	都道府県	回答者数
北海道	252	東京都	13	滋賀県	11	香川県	23
青森県	23	神奈川県	1	京都府	14	愛媛県	47
岩手県	38	新潟県	42	大阪府	0	高知県	66
宮城県	44	富山県	18	兵庫県	28	福岡県	37
秋田県	25	石川県	27	奈良県	22	佐賀県	17
山形県	1	福井県	16	和歌山県	14	長崎県	45
福島県	53	山梨県	30	鳥取県	12	熊本県	45
茨城県	42	長野県	108	島根県	32	大分県	38
栃木県	33	岐阜県	7	岡山県	44	宮崎県	23
群馬県	24	静岡県	26	広島県	31	鹿児島県	54
埼玉県	0	愛知県	7	山口県	37	沖縄県	18
千葉県	24	三重県	23	徳島県	20	計	1,555

II. 集計結果

1. 回答者の属性

(1) 性別

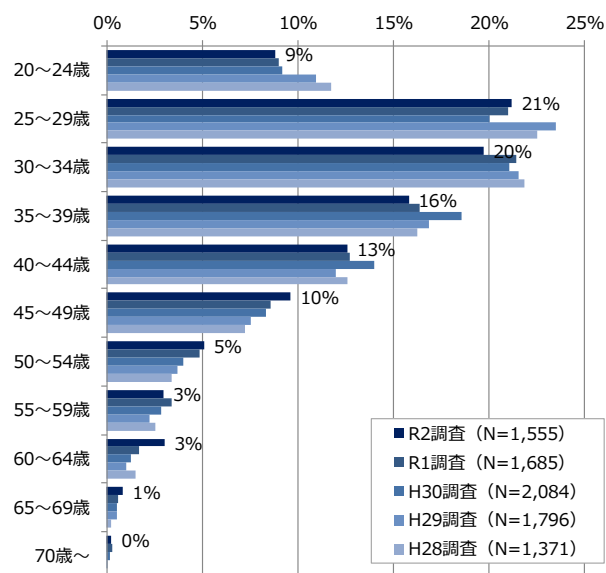
選択肢	回答数	割合
1.男性	920	59%
2.女性	635	41%
計	1,555	100%



(2) 年齢

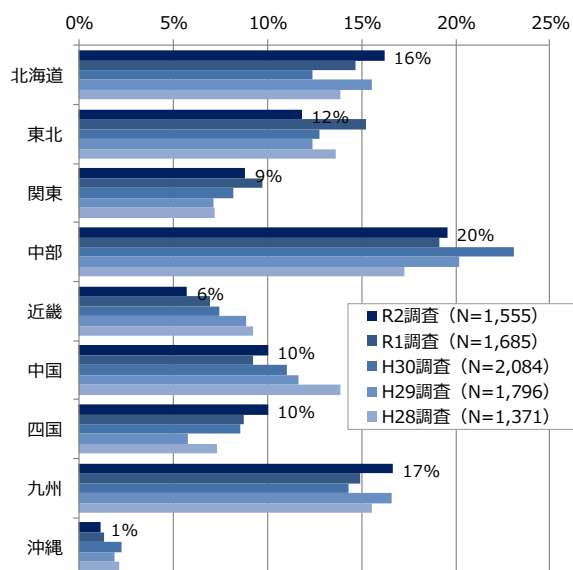
年齢階級	回答数	割合
18～24歳	137	9%
25～29歳	330	21%
30～34歳	307	20%
35～39歳	246	16%
40～44歳	196	13%
45～49歳	150	10%
50～54歳	79	5%
55～59歳	46	3%
60～64歳	47	3%
65～69歳	13	1%
70歳～	4	0%
計	1,555	100%

回答者平均年齢 (R2)	年齢
R1調査	36.1 歳
H30調査	35.8 歳
H29調査	34.7 歳
H28調査	34.7 歳
H27調査	33.7 歳
H26調査	33.2 歳
H25調査	32.8 歳
H24調査	33.3 歳



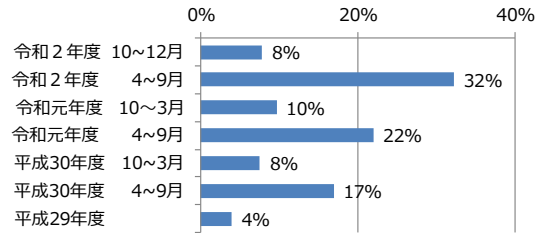
(3) 現在の任地

地方ブロック	回答数	割合
北海道	252	16%
東北	184	12%
関東	137	9%
中部	304	20%
近畿	89	6%
中国	156	10%
四国	156	10%
九州	259	17%
沖縄	18	1%
計	1,555	100%



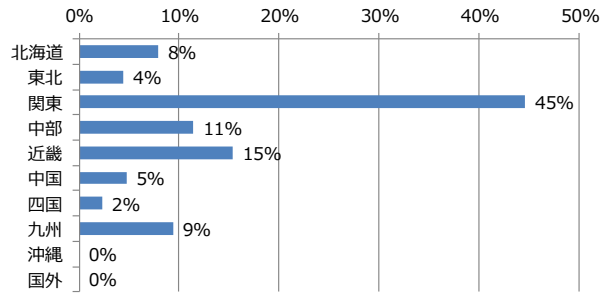
(4) 赴任時期

区分	回答数	割合
令和2年度 10~12月	121	8%
令和2年度 4~9月	501	32%
令和元年度 10~3月	150	10%
令和元年度 4~9月	342	22%
平成30年度 10~3月	117	8%
平成30年度 4~9月	263	17%
平成29年度	61	4%
計	1,555	100%



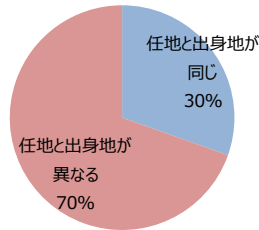
(5) 赴任直前の住所

地方ブロック	回答数	割合
北海道	123	8%
東北	69	4%
関東	692	45%
中部	177	11%
近畿	238	15%
中国	74	5%
四国	36	2%
九州	146	9%
沖縄	0	0%
国外	0	0%
計	1,555	100%



(6) 任地と出身地の関係（都道府県単位）

区分	回答数	割合
任地と出身地が同じ	473	30%
任地と出身地が異なる	1,082	70%
計	1,555	100%

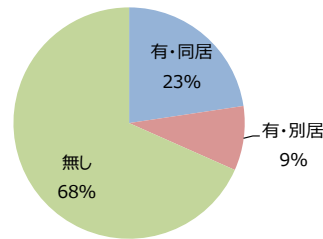


<海外出身者の国籍>

国名	回答数
台湾	9
中国	5
アメリカ、イラン、ベトナム	各2
カナダ、ケニア、スウェーデン、ドイツ、日本、フランス、フィリピン、マレーシア、モンゴル	各1

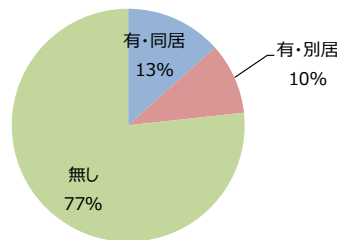
(7) 配偶者

区分	回答数	割合
有・同居	352	23%
有・別居	140	9%
無し	1,063	68%
計	1,555	100%



(8) 子ども

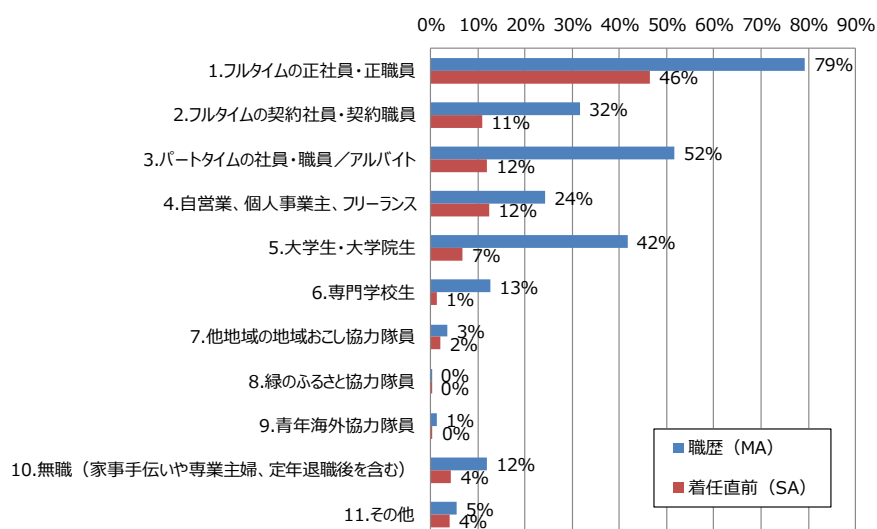
区分	回答数	割合
有・同居	208	13%
有・別居	154	10%
無し	1,193	77%
計	1,555	100%



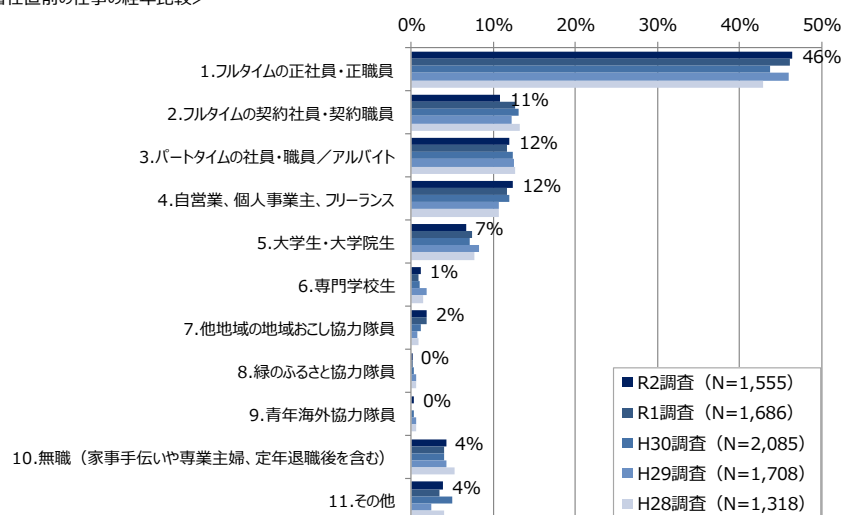
2. 地域おこし協力隊応募の経緯

Q1 あなたが、「地域おこし協力隊」に就く前、どのようなお仕事についていましたか。

	職歴 (MA)		着任直前 (SA)	
	回答数	割合	回答数	割合
1.フルタイムの正社員・正職員	1,233	79%	723	46%
2.フルタイムの契約社員・契約職員	491	32%	169	11%
3.パートタイムの社員・職員／アルバイト	803	52%	186	12%
4.自営業、個人事業主、フリーランス	377	24%	192	12%
5.大学生・大学院生	648	42%	104	7%
6.専門学校生	196	13%	18	1%
7.他地域の地域おこし協力隊員	53	3%	30	2%
8.緑のふるさと協力隊員	1	0%	1	0%
9.青年海外協力隊員	18	1%	5	0%
10.無職（家事手伝いや専業主婦、定年退職後を含む）	186	12%	66	4%
11.その他	83	5%	61	4%
回答者数	1,555	100%	1,555	100%

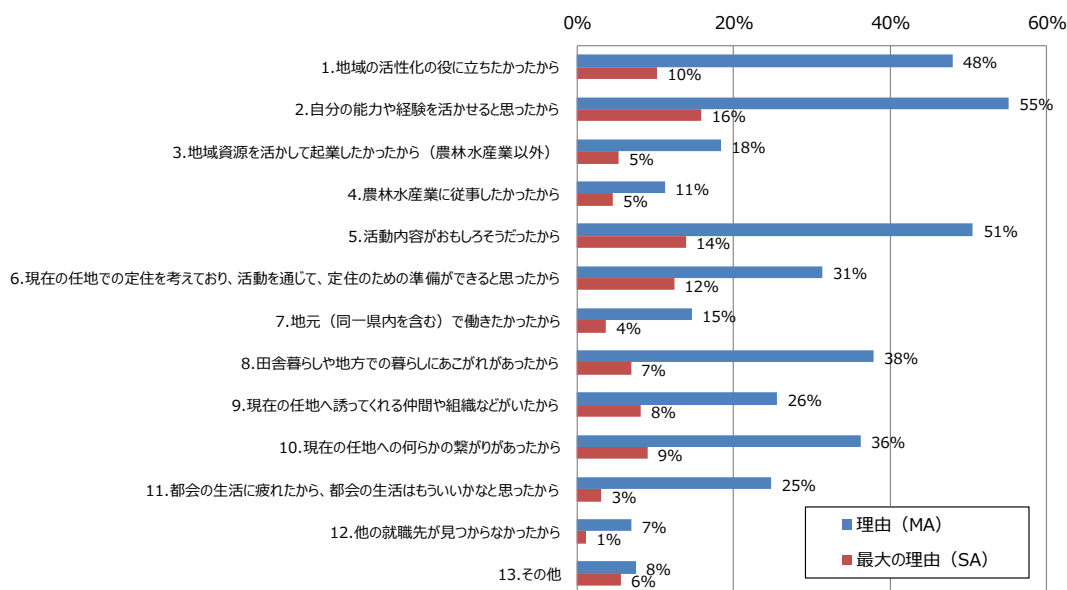


<着任直前の仕事の経年比較>

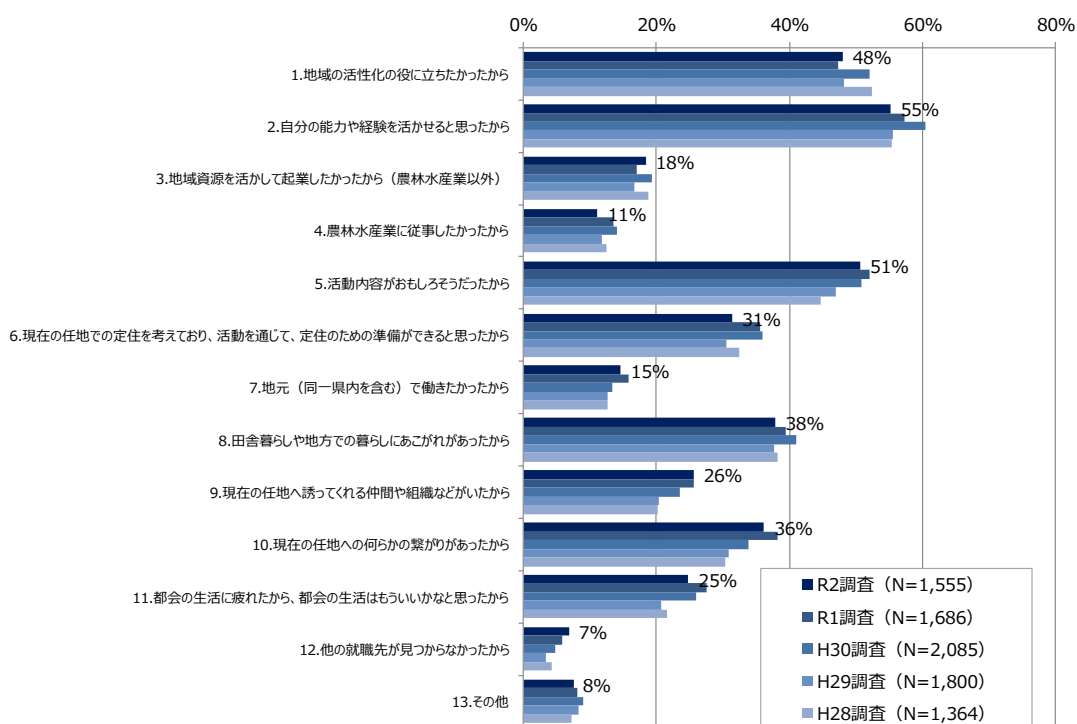


Q2 あなたが「地域おこし協力隊」に応募した理由は何ですか。

	理由 (MA)		最大の理由 (SA)	
	回答数	割合	回答数	割合
1.地域の活性化の役に立ちたかったから	746	48%	159	10%
2.自分の能力や経験を活かせると思ったから	858	55%	247	16%
3.地域資源を活かして起業したかったから (農林水産業以外)	286	18%	83	5%
4.農林水産業に従事したかったから	174	11%	71	5%
5.活動内容がおもしろそうだったから	787	51%	216	14%
6.現在の任地での定住を考えており、活動を通じて、定住のための準備ができと思ったから	488	31%	193	12%
7.地元 (同一県内を含む) で働きたかったから	228	15%	58	4%
8.田舎暮らしや地方での暮らしにあこがれがあったから	589	38%	107	7%
9.現在の任地へ誘ってくれる仲間や組織などがいたから	398	26%	127	8%
10.現在の任地への何らかの繋がりがあったから	563	36%	140	9%
11.都会の生活に疲れたから、都会の生活はもういいかなと思ったから	386	25%	49	3%
12.他の就職先が見つからなかったから	108	7%	18	1%
13.その他	117	8%	87	6%
回答者数	1,555	100%	1,555	100%

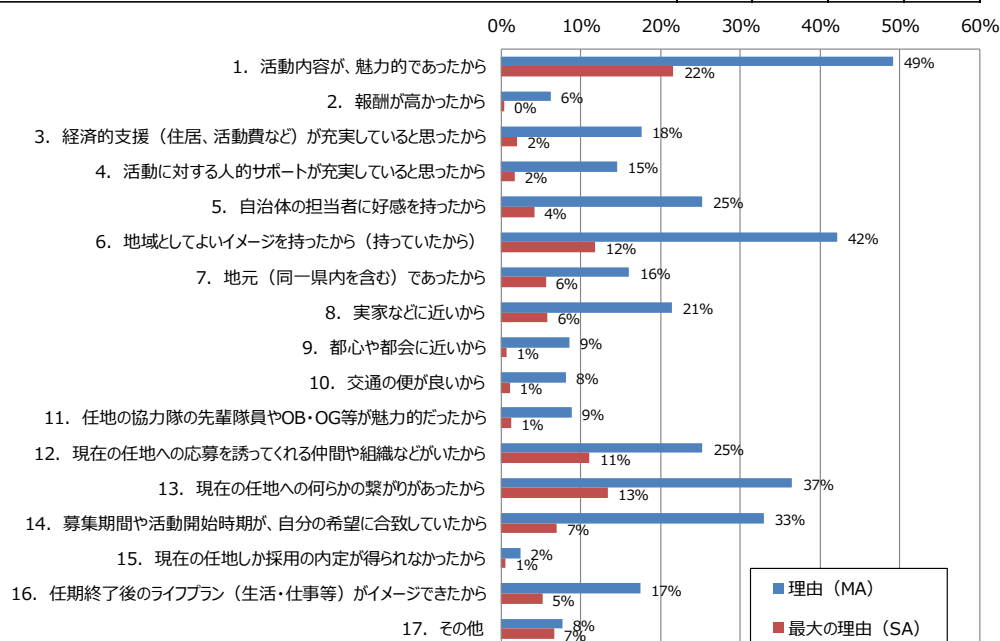


<理由の経年比較>



Q3 あなたが、現在の任地を選んだ理由は何ですか。

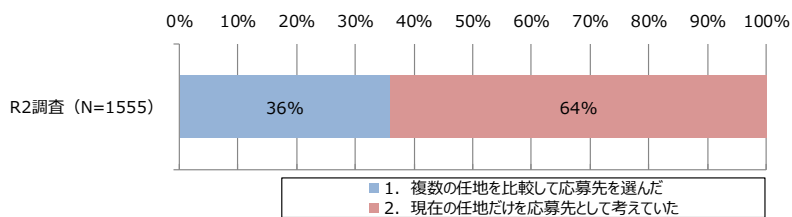
	理由 (MA)		最大の理由 (SA)	
	回答数	割合	回答数	割合
1. 活動内容が、魅力的であったから	764	49%	336	22%
2. 報酬が高かったから	97	6%	6	0%
3. 経済的支援（住居、活動費など）が充実していると思ったから	273	18%	32	2%
4. 活動に対する人的サポートが充実していると思ったから	226	15%	27	2%
5. 自治体の担当者に好感を持ったから	392	25%	65	4%
6. 地域としてよいイメージを持ったから（持っていたから）	655	42%	183	12%
7. 地元（同一県内を含む）であったから	250	16%	87	6%
8. 実家などに近いから	333	21%	91	6%
9. 都心や都会に近いから	134	9%	11	1%
10. 交通の便が良いから	127	8%	17	1%
11. 任地の協力隊の先輩隊員やOB・OG等が魅力的だったから	138	9%	20	1%
12. 現在の任地への応募を誘ってくれる仲間や組織などがいたから	393	25%	172	11%
13. 現在の任地への何らかの繋がりがあったから	568	37%	207	13%
14. 募集期間や活動開始時期が、自分の希望に合致していたから	512	33%	109	7%
15. 現在の任地しか採用の内定が得られなかったから	38	2%	9	1%
16. 任期終了後のライフプラン（生活・仕事等）がイメージできたから	271	17%	80	5%
17. その他	120	8%	103	7%
回答者数	1,555	100%	1,555	100%



Q4 あなたが、現在の任地を選ぶにあたり、複数の任地を比較して応募先を選びましたか。

(SA)

	回答数	割合
1. 複数の任地を比較して応募先を選んだ	560	36%
2. 現在の任地だけを応募先として考えていた	995	64%
計	1,555	100%

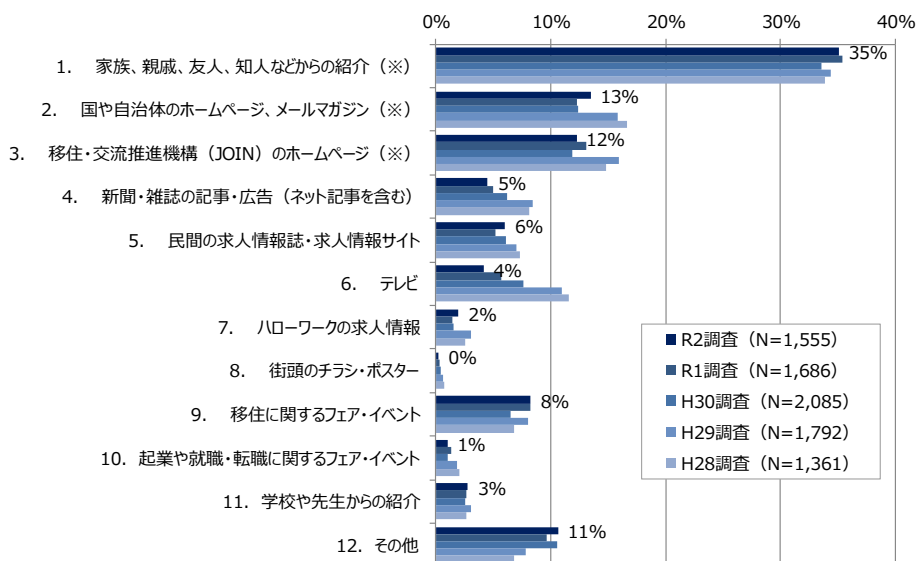


Q5 あなたが、はじめて「地域おこし協力隊」のことを知ったきっかけは、どの媒体・ルートからですか。

(MA)

	回答数	割合
1. 家族、親戚、友人、知人などからの紹介 (※)	545	35%
2. 国や自治体のホームページ、メールマガジン (※)	209	13%
3. 移住・交流推進機構 (JOIN) のホームページ (※)	190	12%
4. 新聞・雑誌の記事・広告 (ネット記事を含む)	70	5%
5. 民間の求人情報誌・求人情報サイト	93	6%
6. テレビ	64	4%
7. ハローワークの求人情報	30	2%
8. 街頭のチラシ・ポスター	3	0%
9. 移住に関するフェア・イベント	128	8%
10. 起業や就職・転職に関するフェア・イベント	15	1%
11. 学校や先生からの紹介	43	3%
12. その他	165	11%
回答者数	1,555	100%

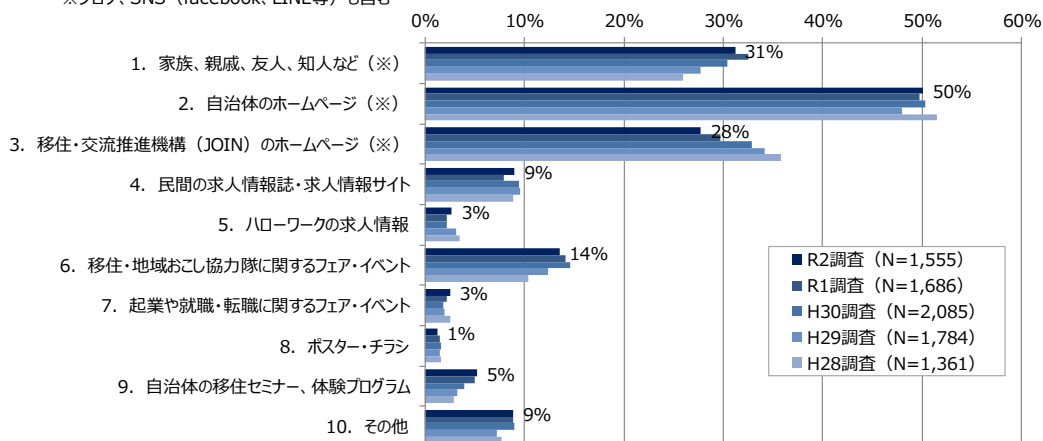
※ブログ、SNS (facebook、LINE等) も含む



Q6 あなたが、現在活動している地域の「地域おこし協力隊」に応募するにあたり、募集要項や地域の情報を得たのはどのような媒体・ルートからですか。

(MA)		
	回答数	割合
1. 家族、親戚、友人、知人など（※）	485	31%
2. 自治体のホームページ（※）	779	50%
3. 移住・交流推進機構（JOIN）のホームページ（※）	432	28%
4. 民間の求人情報誌・求人情報サイト	140	9%
5. ハローワークの求人情報	42	3%
6. 移住・地域おこし協力隊に関するフェア・イベント	211	14%
7. 起業や就職・転職に関するフェア・イベント	39	3%
8. ポスター・チラシ	19	1%
9. 自治体の移住セミナー、体験プログラム	81	5%
10. その他	138	9%
回答者数	1,555	100%

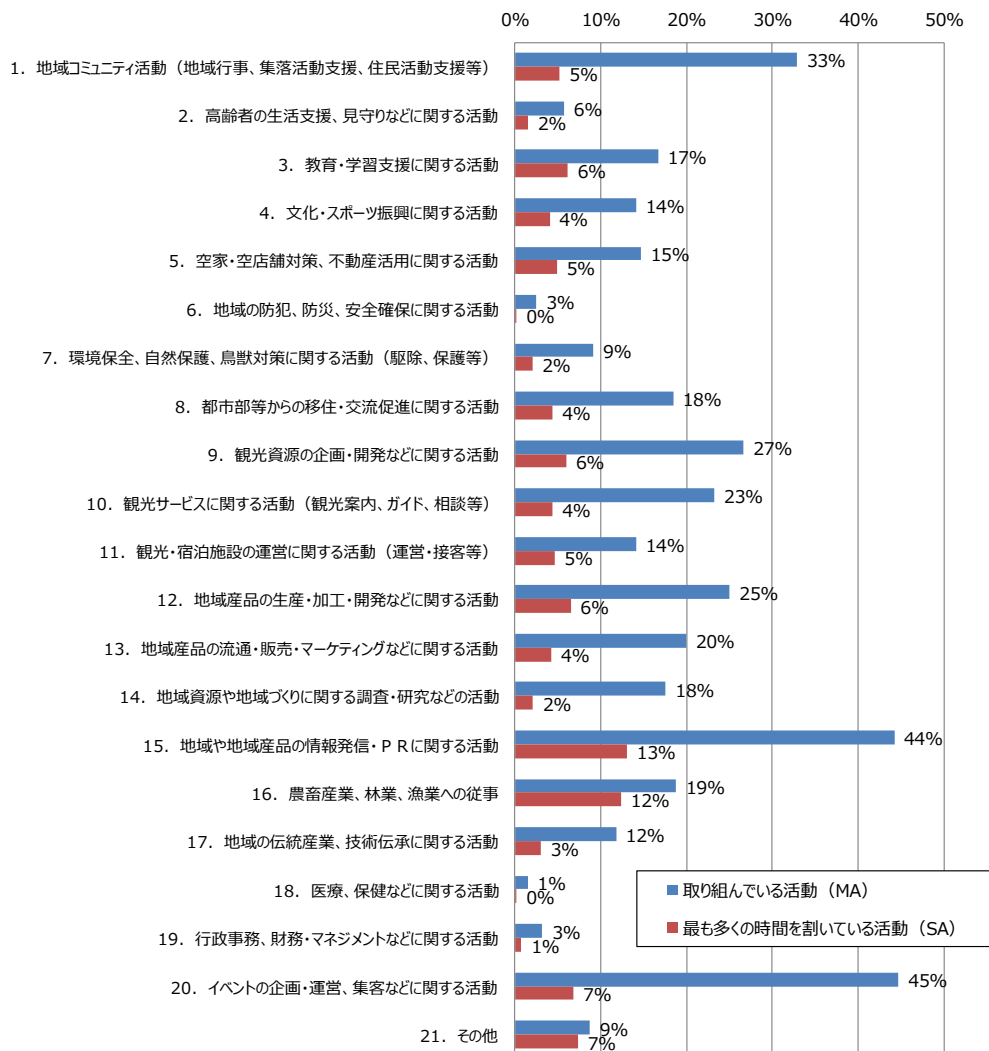
※ブログ、SNS（facebook、LINE等）も含む



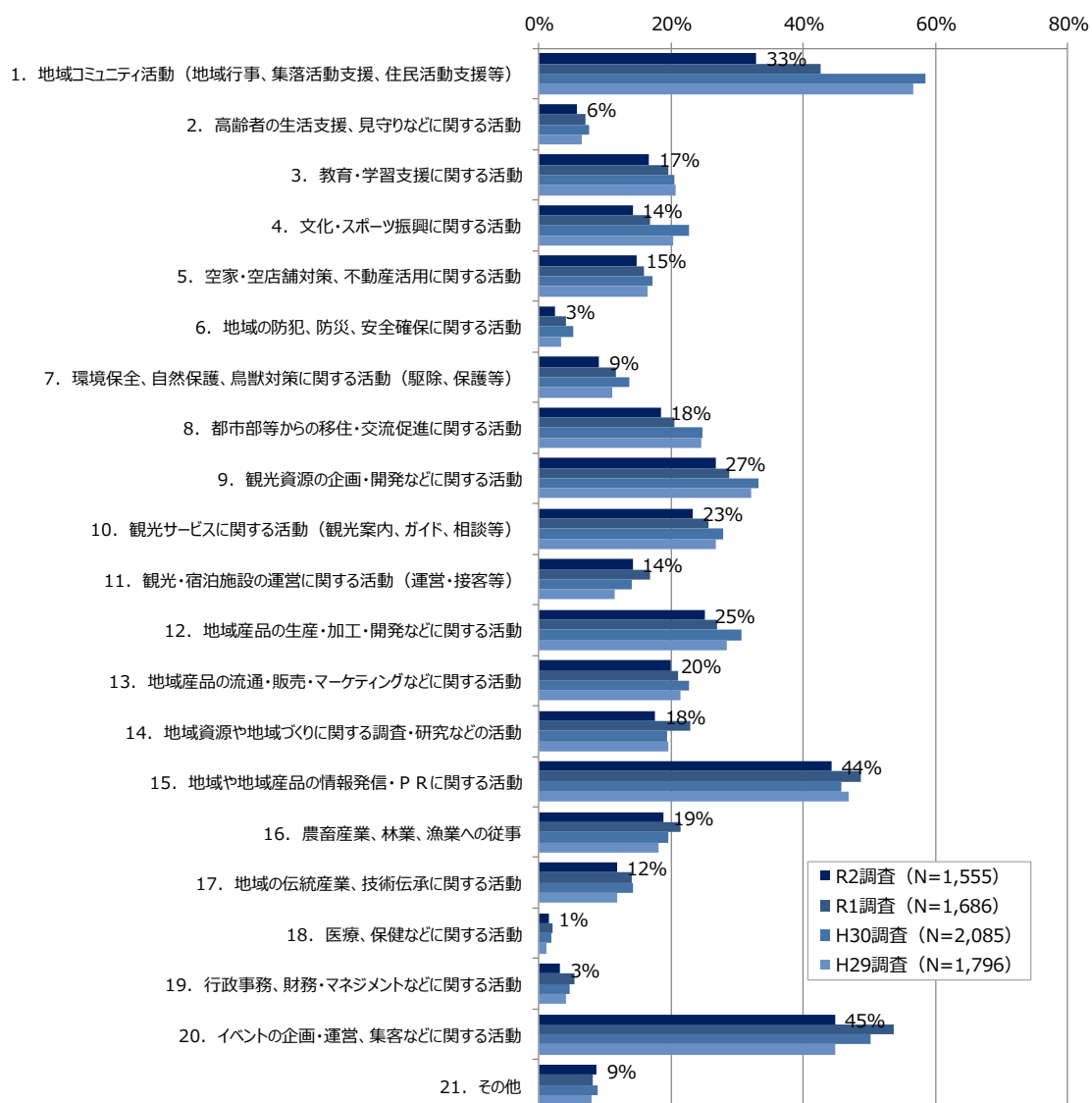
3. 地域おこし協力隊としての活動状況

Q7 現在、あなたは、「地域おこし協力隊」としてどのような活動に取り組んでいますか。
また、そのうち最も多くの時間を割いている活動を1つお選びください。

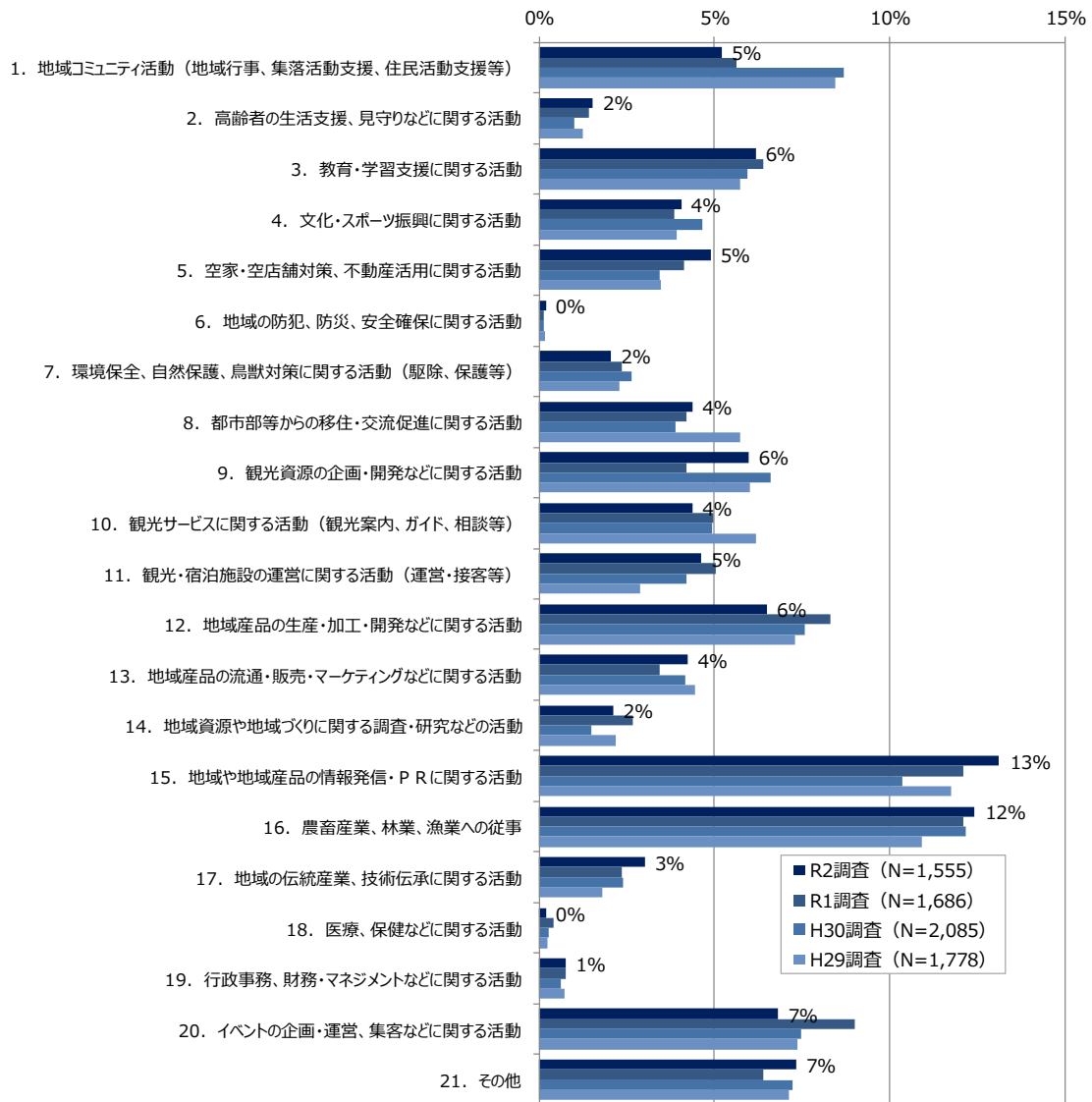
	取り組んでいる活動 (MA)		最も多くの時間を割いている活動 (SA)	
	回答数	割合	回答数	割合
1. 地域コミュニティ活動（地域行事、集落活動支援、住民活動支援等）	512	33%	81	5%
2. 高齢者の生活支援、見守りなどに関する活動	89	6%	24	2%
3. 教育・学習支援に関する活動	260	17%	96	6%
4. 文化・スポーツ振興に関する活動	220	14%	63	4%
5. 空家・空店舗対策、不動産活用に関する活動	229	15%	76	5%
6. 地域の防犯、防災、安全確保に関する活動	39	3%	3	0%
7. 環境保全、自然保護、鳥獣対策に関する活動（駆除、保護等）	142	9%	32	2%
8. 都市部等からの移住・交流促進に関する活動	287	18%	68	4%
9. 観光資源の企画・開発などに関する活動	415	27%	93	6%
10. 観光サービスに関する活動（観光案内、ガイド、相談等）	362	23%	68	4%
11. 観光・宿泊施設の運営に関する活動（運営・接客等）	220	14%	72	5%
12. 地域製品の生産・加工・開発などに関する活動	390	25%	101	6%
13. 地域製品の流通・販売・マーケティングなどに関する活動	311	20%	66	4%
14. 地域資源や地域づくりに関する調査・研究などの活動	274	18%	33	2%
15. 地域や地域製品の情報発信・PRに関する活動	688	44%	204	13%
16. 農畜産業、林業、漁業への従事	293	19%	193	12%
17. 地域の伝統産業、技術伝承に関する活動	184	12%	47	3%
18. 医療、保健などに関する活動	23	1%	3	0%
19. 行政事務、財務・マネジメントなどに関する活動	50	3%	12	1%
20. イベントの企画・運営、集客などに関する活動	696	45%	106	7%
21. その他	136	9%	114	7%
回答者数	1,555	100%	1,555	100%



<取り組んでいる活動の経年比較>



<もっとも多くの時間を割いている活動の経年比較>

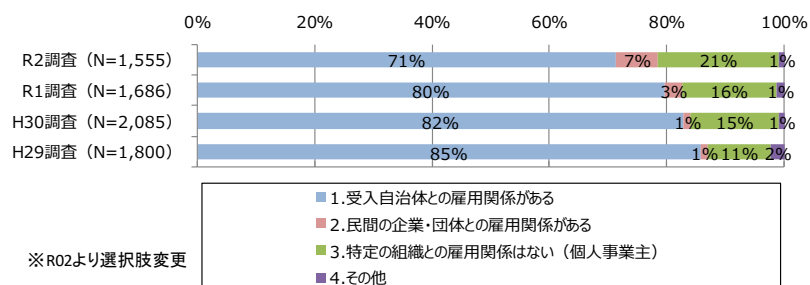


Q8 あなたは、受入自治体や民間の企業・団体等との間で雇用関係がありますか。

(SA)

	回答数	割合
1.受入自治体との雇用関係がある	1,109	71%
2.民間の企業・団体との雇用関係がある	112	7%
3.特定の組織との雇用関係はない(個人事業主)	320	21%
4.その他	14	1%
計	1,555	100%

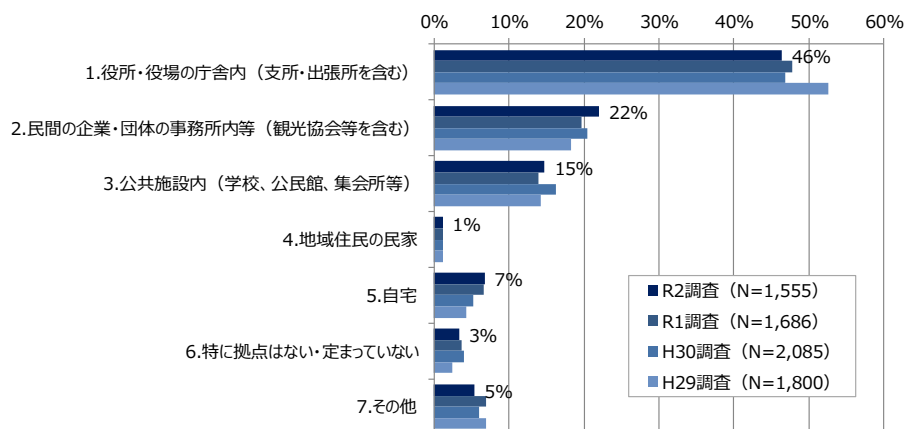
※R02より選択肢変更



Q9 あなたの、主な活動の拠点(事務所など、自分のデスクがある場所)はどういったところですか。

(SA)

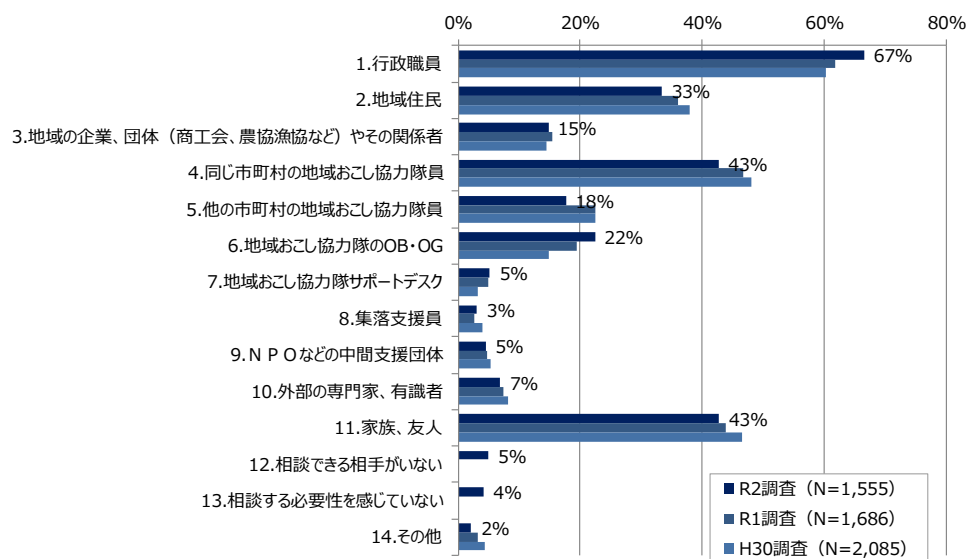
	回答数	割合
1.役所・役場の庁舎内(支所・出張所を含む)	721	46%
2.民間の企業・団体の事務所内等(観光協会等を含む)	342	22%
3.公共施設内(学校、公民館、集会所等)	229	15%
4.地域住民の民家	19	1%
5.自宅	106	7%
6.特に拠点は無い・定まっていない	53	3%
7.その他	85	5%
計	1,555	100%



Q10 あなたは、「地域おこし協力隊」の活動に関する課題や悩みなどは、どなたに相談していますか。

(MA)

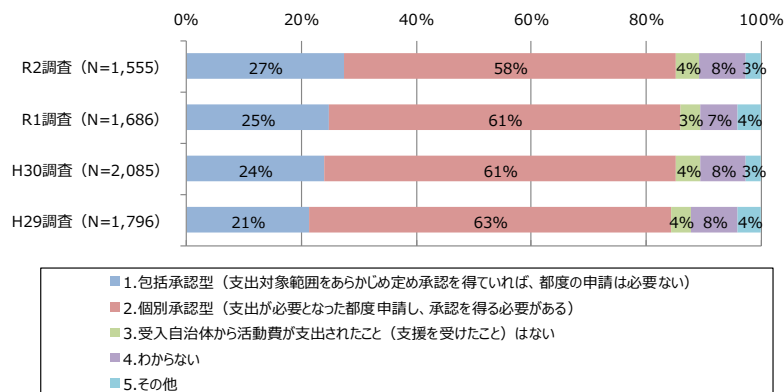
	回答数	割合
1.行政職員	1,035	67%
2.地域住民	520	33%
3.地域の企業、団体（商工会、農協漁協など）やその関係者	230	15%
4.同じ市町村の地域おこし協力隊員	665	43%
5.他の市町村の地域おこし協力隊員	275	18%
6.地域おこし協力隊のOB・OG	349	22%
7.地域おこし協力隊サポートデスク	81	5%
8.集落支援員	48	3%
9.N P Oなどの中間支援団体	70	5%
10.外部の専門家、有識者	107	7%
11.家族、友人	666	43%
12.相談できる相手がいない	77	5%
13.相談する必要性を感じていない	65	4%
14.その他	34	2%
回答者数	1,555	100%



Q11 あなたが地域おこし協力隊員として活動する際に、受入自治体から活動費（例えば、作業道具代、消耗品代、材料費、研修費など）を支出しようとする場合、どのような手続きが必要となっていますか（※住居費、車両代、その他これらに類するものは除きます）。

(SA)

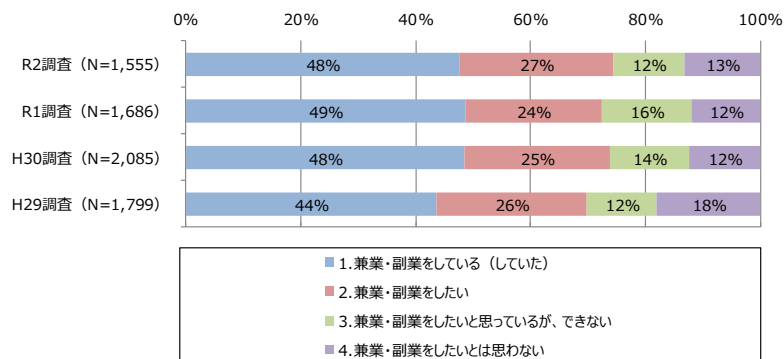
	回答数	割合
1.包括承認型（支出対象範囲をあらかじめ定め承認を得ていれば、都度の申請は必要ない）	427	27%
2.個別承認型（支出が必要となった都度申請し、承認を得る必要がある）	898	58%
3.受入自治体から活動費が支出されたこと（支援を受けたこと）はない	64	4%
4.わからない	126	8%
5.その他	40	3%
計	1,555	100%



Q11_1 活動費を支出しようとする場合の手続きについて、ご意見がありましたらご記入ください。

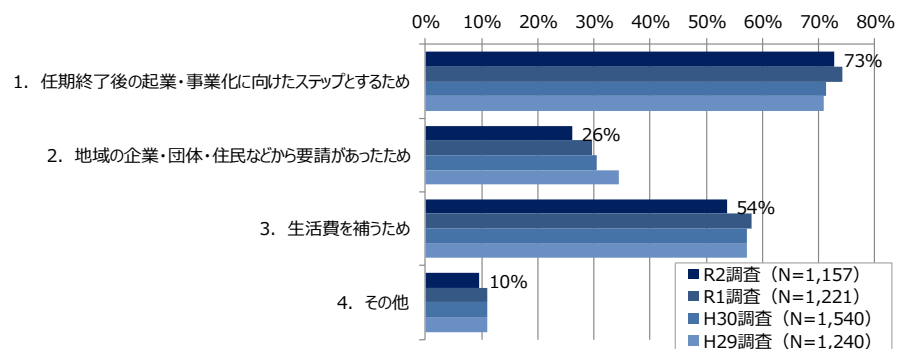
Q12 あなたは、地域おこし協力隊としての任務・活動以外の業務・労務（いわゆる兼業や副業）をしたことがありますか
(SA)

	回答数	割合
1.兼業・副業をしている（していた）	741	48%
2.兼業・副業をしたい	416	27%
3.兼業・副業をしたいと思っているが、できない	193	12%
4.兼業・副業をしたいとは思わない	205	13%
計	1,555	100%



Q13 前問で「1. 兼業・副業をしている（していた）」又は「2. 兼業・副業をしたい」と回答した方にお尋ねします。
兼業・副業をしている（していた）又はしたいと思うのは、どういった理由からですか。

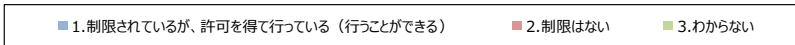
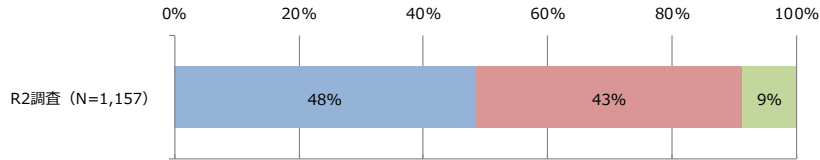
	(MA)	
	回答数	割合
1. 任期終了後の起業・事業化に向けたステップとするため	841	73%
2. 地域の企業・団体・住民などから要請があったため	302	26%
3. 生活費を補うため	620	54%
4. その他	111	10%
回答者数	1,157	100%



Q14 ひきつづき、「1. 兼業・副業をしている（していた）」又は「2. 兼業・副業をしたい」と回答した方にお尋ねします。
兼業・副業をするにあたり制限はありますか（ありましたか）。

	(SA)	
	回答数	割合
1.制限されているが、許可を得て行っている（行うことができる）	561	48%
2.制限はない	496	43%
3.わからない	100	9%
計	1,157	100%

※制限：地方公務員法上の規定における制限

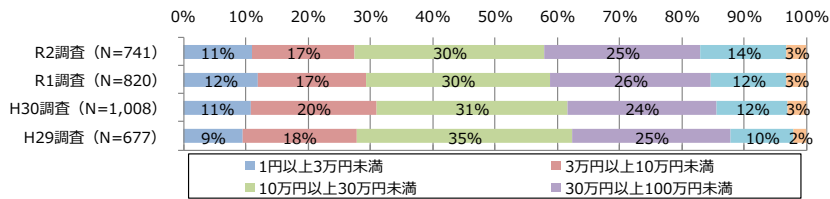


Q15 前の質問で「兼業・副業をしている（していた）」と回答した方にお尋ねします。
年間で、兼業や副業でどのくらいの収入がありましたか

	(SA)	
	回答数	割合
1円以上3万円未満	81	11%
3万円以上10万円未満	123	17%
10万円以上30万円未満	225	30%
30万円以上100万円未満	186	25%
100万円以上300万円未満	102	14%
300万円以上	24	3%
計	741	100%

※1円以上の収入があった隊員

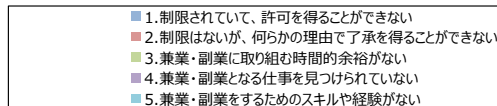
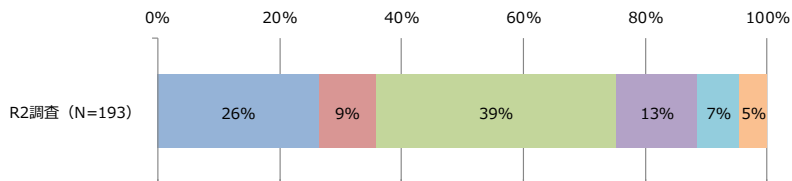
平均値（1円以上の収入があった隊員）	52 万円
中央値（1円以上の収入があった隊員）	30 万円



Q16 前の質問で、「兼業・副業をしたいと思っているが、できない」と回答した方にお尋ねします。
それは、どういった理由からですか。

	(SA)	
	回答数	割合
1.制限されていて、許可を得ることができない	51	26%
2.制限はないが、何らかの理由で了承を得ることができない	18	9%
3.兼業・副業に取り組む時間的余裕がない	76	39%
4.兼業・副業となる仕事を見つけれられていない	26	13%
5.兼業・副業をするためのスキルや経験がない	13	7%
6.その他	9	5%
計	193	100%

※制限：地方公務員法上の規定における制限



【項目別の期待度、満足度】

あなたが、「地域おこし協力隊」隊員として活動を開始される前の「期待度」はどの程度でしたか。また、活動を開始後、現在の活動への「満足度」はどの程度ですか。

以下の(1)～(10)の各項目ごとに、①「事前の期待度」、②「現在の満足度」を、各項目の横の回答欄①②にそれぞれ5段階評価の番号でご記入ください。

(1) 活動を通じて、自己実現を感じられること(自分の持つ能力や可能性を最大限発揮し、何かを成し遂げる)

期待度	回答数	割合	満足度	回答数	割合	期待→満足
全く期待していなかった(1点)	23	1%	とても不満(1点)	92	6%	↑4%
あまり期待していなかった(2点)	75	5%	やや不満(2点)	146	9%	↑5%
どちらともいえない(3点)	219	14%	どちらともいえない(3点)	414	27%	↑13%
やや期待していた(4点)	654	42%	やや満足(4点)	616	40%	→-2%
とても期待していた(5点)	584	38%	とても満足(5点)	287	18%	↓-19%
回答者数	1,555	100%	回答者	1,555	100%	
平均点	4.1		平均点	3.6		-0.5

(2) 活動そのものがおもしろいこと

期待度	回答数	割合	満足度	回答数	割合	期待→満足
全く期待していなかった(1点)	18	1%	とても不満(1点)	81	5%	↑4%
あまり期待していなかった(2点)	53	3%	やや不満(2点)	131	8%	↑5%
どちらともいえない(3点)	196	13%	どちらともいえない(3点)	320	21%	↑8%
やや期待していた(4点)	649	42%	やや満足(4点)	627	40%	→-1%
とても期待していた(5点)	639	41%	とても満足(5点)	396	25%	↓-16%
回答者数	1,555	100%	回答者	1,555	100%	
平均点	4.2		平均点	3.7		-0.5

(3) 地域(住民や自治体など)から自分の活動や働きが認められ、評価されること

期待度	回答数	割合	満足度	回答数	割合	期待→満足
全く期待していなかった(1点)	86	6%	とても不満(1点)	63	4%	↓-1%
あまり期待していなかった(2点)	205	13%	やや不満(2点)	108	7%	↓-6%
どちらともいえない(3点)	447	29%	どちらともいえない(3点)	660	42%	↑14%
やや期待していた(4点)	574	37%	やや満足(4点)	519	33%	↓-4%
とても期待していた(5点)	243	16%	とても満足(5点)	205	13%	↓-2%
回答者数	1,555	100%	回答者	1,555	100%	
平均点	3.4		平均点	3.4		+0.0

(4) 地域の広報誌やマスコットなどで取り上げられ、注目されたりすること

期待度	回答数	割合	満足度	回答数	割合	期待→満足
全く期待していなかった(1点)	442	28%	とても不満(1点)	42	3%	↓-26%
あまり期待していなかった(2点)	383	25%	やや不満(2点)	85	5%	↓-19%
どちらともいえない(3点)	403	26%	どちらともいえない(3点)	878	56%	↑31%
やや期待していた(4点)	230	15%	やや満足(4点)	368	24%	→9%
とても期待していた(5点)	97	6%	とても満足(5点)	182	12%	→5%
回答者数	1,555	100%	回答者	1,555	100%	
平均点	2.5		平均点	3.4		+0.9

(5) 地域(住民や自治体など)から受け入れられ、良好な人間関係を築けること

期待度	回答数	割合	満足度	回答数	割合	期待→満足
全く期待していなかった(1点)	39	3%	とても不満(1点)	42	3%	→0%
あまり期待していなかった(2点)	97	6%	やや不満(2点)	87	6%	→-1%
どちらともいえない(3点)	337	22%	どちらともいえない(3点)	407	26%	↑5%
やや期待していた(4点)	682	44%	やや満足(4点)	673	43%	→-1%
とても期待していた(5点)	400	26%	とても満足(5点)	346	22%	↓-3%
回答者数	1,555	100%	回答者	1,555	100%	
平均点	3.8		平均点	3.8		-0.1

(6) 地域に心を開ける友達がいること、できること

期待度	回答数	割合	満足度	回答数	割合	期待→満足
全く期待していなかった(1点)	147	9%	とても不満(1点)	68	4%	↓-5%
あまり期待していなかった(2点)	217	14%	やや不満(2点)	151	10%	↓-4%
どちらともいえない(3点)	426	27%	どちらともいえない(3点)	576	37%	↑10%
やや期待していた(4点)	508	33%	やや満足(4点)	480	31%	↓-2%
とても期待していた(5点)	257	17%	とても満足(5点)	280	18%	→1%
回答者数	1,555	100%	回答者	1,555	100%	
平均点	3.3		平均点	3.5		+0.2

(7) 報酬や活動費などにより、生活に困らないこと

期待度	回答数	割合	満足度	回答数	割合	期待→満足
全く期待していなかった(1点)	189	12%	とても不満(1点)	161	10%	↓-2%
あまり期待していなかった(2点)	276	18%	やや不満(2点)	264	17%	↓-1%
どちらともいえない(3点)	422	27%	どちらともいえない(3点)	513	33%	↑6%
やや期待していた(4点)	445	29%	やや満足(4点)	422	27%	↓-1%
とても期待していた(5点)	223	14%	とても満足(5点)	195	13%	↓-2%
回答者数	1,555	100%	回答者	1,555	100%	
平均点	3.2		平均点	3.1		-0.0

(8) 不満や不便を感じない住居に住めること

期待度	回答数	割合
全く期待していなかった (1点)	167	11%
あまり期待していなかった (2点)	329	21%
どちらともいえない (3点)	483	31%
やや期待していた (4点)	402	26%
とても期待していた (5点)	174	11%
回答者数	1,555	100%
平均点	3.1	

満足度	回答数	割合
とても不満 (1点)	119	8%
やや不満 (2点)	188	12%
どちらともいえない (3点)	423	27%
やや満足 (4点)	522	34%
とても満足 (5点)	303	19%
回答者数	1,555	100%
平均点	3.5	

期待→満足
→ -3%
↓ -9%
↓ -4%
↑ 8%
↑ 8%
+0.4

(9) 地域 (住民、自治体、NPO法人など) が活動をバックアップしてくれること

期待度	回答数	割合
全く期待していなかった (1点)	105	7%
あまり期待していなかった (2点)	212	14%
どちらともいえない (3点)	403	26%
やや期待していた (4点)	568	37%
とても期待していた (5点)	267	17%
回答者数	1,555	100%
平均点	3.4	

満足度	回答数	割合
とても不満 (1点)	138	9%
やや不満 (2点)	221	14%
どちらともいえない (3点)	541	35%
やや満足 (4点)	433	28%
とても満足 (5点)	222	14%
回答者数	1,555	100%
平均点	3.2	

期待→満足
→ 2%
→ 1%
↑ 9%
↓ -9%
↓ -3%
-0.2

(10) 活動を通じて、任期終了後の生活がイメージできるようになること (能力が高まる、定住のための準備ができるなど/その地域に定住する、しないに関わらず)

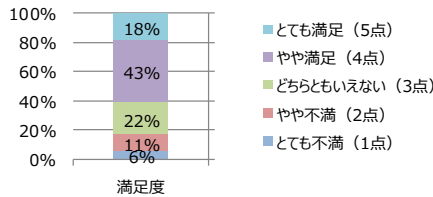
期待度	回答数	割合
全く期待していなかった (1点)	61	4%
あまり期待していなかった (2点)	114	7%
どちらともいえない (3点)	351	23%
やや期待していた (4点)	572	37%
とても期待していた (5点)	457	29%
回答者数	1,555	100%
平均点	3.8	

満足度	回答数	割合
とても不満 (1点)	162	10%
やや不満 (2点)	189	12%
どちらともいえない (3点)	600	39%
やや満足 (4点)	425	27%
とても満足 (5点)	179	12%
回答者数	1,555	100%
平均点	3.2	

期待→満足
↑ 6%
→ 5%
↑ 16%
↓ -9%
↓ -18%
-0.6

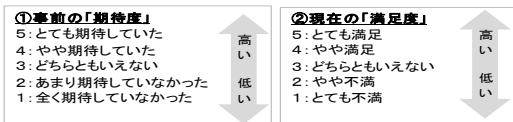
【総合評価】

満足度	回答数	割合
とても不満 (1点)	100	6%
やや不満 (2点)	170	11%
どちらともいえない (3点)	341	22%
やや満足 (4点)	665	43%
とても満足 (5点)	279	18%
回答者数	1,555	100%
平均点	3.5	



<期待度・満足度の経年比較>

項目 (期待や満足の視点)	平成27年調査 (N=891)		平成28年調査 (N=1,360)		平成29年調査 (N=1,797)		平成30年調査 (N=2,085)		令和元年調査 (N=1,686)		令和2年調査 (N=1,555)	
	期待度	満足度	期待度	満足度	期待度	満足度	期待度	満足度	期待度	満足度	期待度	満足度
(1) 活動を通じて、自己実現を感じられること	4.0	3.2	4.0	3.3	4.0	3.4	4.1	3.4	4.1	3.6	4.1	3.6
(2) 活動そのものがおもしろいこと	4.1	3.6	4.1	3.6	4.1	3.7	4.2	3.7	4.2	3.7	4.2	3.7
(3) 地域 (住民や自治体など) から自分の活動や働きが認められ、評価されること	3.1	3.3	3.2	3.3	3.1	3.3	3.4	3.4	3.5	3.5	3.4	3.4
(4) 地域の広報誌やマス媒体などで取り上げられ、注目されたりすること	2.3	3.3	2.3	3.3	2.2	3.3	2.4	3.3	2.5	3.4	2.5	3.4
(5) 地域 (住民や自治体など) から受け入れられ、良好な人間関係を築けること	3.6	3.7	3.7	3.8	3.5	3.8	3.9	3.8	3.9	3.8	3.8	3.8
(6) 地域に心を開ける友達がいること、できること	3.1	3.4	3.1	3.4	3.1	3.4	3.4	3.5	3.3	3.5	3.3	3.5
(7) 報酬や活動費などにより、生活に困らないこと	2.9	3.0	2.9	3.0	2.9	3.0	3.0	3.0	3.0	3.1	3.2	3.1
(8) 不満や不便を感じない住居に住めること	2.9	3.5	3.0	3.5	2.9	3.4	3.0	3.4	3.0	3.5	3.1	3.5
(9) 地域 (住民、自治体、NPO法人など) が活動をバックアップしてくれること	3.4	3.1	3.4	3.2	3.3	3.2	3.4	3.2	3.5	3.3	3.4	3.2
(10) 活動を通じて、任期終了後の生活がイメージできるようになること	3.6	3.0	3.7	3.0	3.6	3.0	3.8	3.0	3.8	3.2	3.8	3.2
総合評価		3.3		3.3		3.5		3.5		3.6		3.5



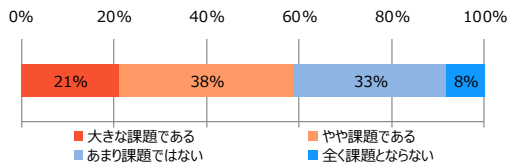
※各設問の回答を上記により点数化し、平均点を算出

4. 今後の課題、意向等

Q19 あなたの「地域おこし協力隊」としての活動にあたり、どのようなことが課題ですか。

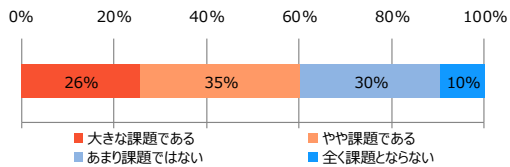
1. 地域の住民とのコミュニケーション、相互理解

選択肢	回答数	割合
大きな課題である	328	21%
やや課題である	588	38%
あまり課題ではない	509	33%
全く課題とならない	130	8%
計	1,555	100%



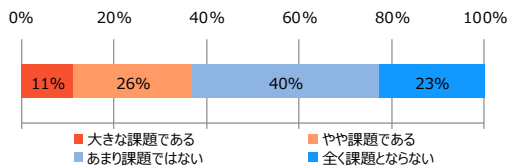
2. 行政職員とのコミュニケーション、相互理解

選択肢	回答数	割合
大きな課題である	400	26%
やや課題である	538	35%
あまり課題ではない	469	30%
全く課題とならない	148	10%
計	1,555	100%



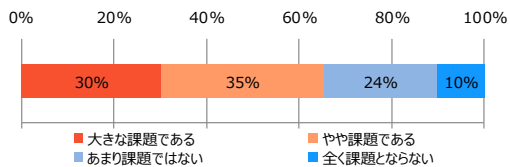
3. 同地域内の他の協力隊員とのコミュニケーション、相互理解

選択肢	回答数	割合
大きな課題である	176	11%
やや課題である	397	26%
あまり課題ではない	625	40%
全く課題とならない	357	23%
計	1,555	100%



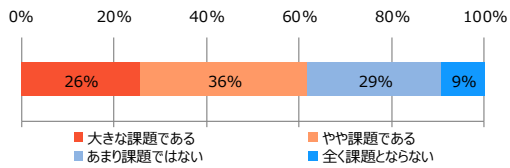
4. 活動目的、活動内容の具体化、明確化

選択肢	回答数	割合
大きな課題である	468	30%
やや課題である	546	35%
あまり課題ではない	379	24%
全く課題とならない	162	10%
計	1,555	100%



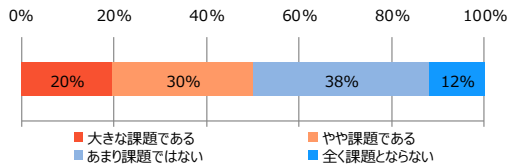
5. 活動に係る技術・知識の習得

選択肢	回答数	割合
大きな課題である	399	26%
やや課題である	564	36%
あまり課題ではない	448	29%
全く課題とならない	144	9%
計	1,555	100%



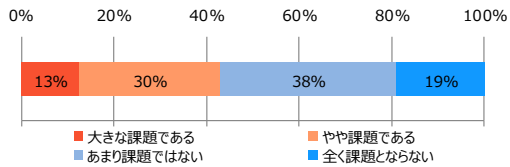
6. 活動量、作業量の軽減、効率化

選択肢	回答数	割合
大きな課題である	306	20%
やや課題である	471	30%
あまり課題ではない	591	38%
全く課題とならない	187	12%
計	1,555	100%



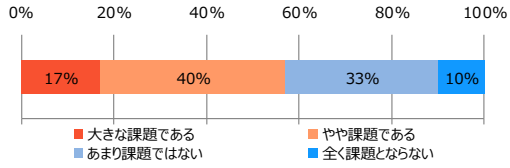
7. 他地域の協力隊員とのコミュニケーション、連携

選択肢	回答数	割合
大きな課題である	195	13%
やや課題である	472	30%
あまり課題ではない	591	38%
全く課題とならない	297	19%
計	1,555	100%



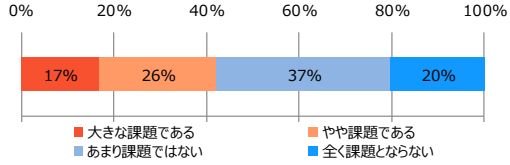
8.地域の資源、特徴、文化風習等の理解・習得

選択肢	回答数	割合
大きな課題である	264	17%
やや課題である	624	40%
あまり課題ではない	509	33%
全く課題とならない	158	10%
計	1,555	100%



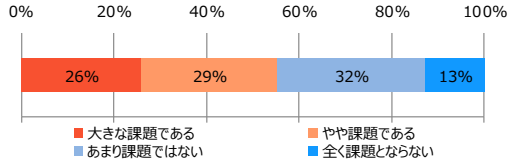
9.住宅など生活環境の充実

選択肢	回答数	割合
大きな課題である	260	17%
やや課題である	398	26%
あまり課題ではない	582	37%
全く課題とならない	315	20%
計	1,555	100%



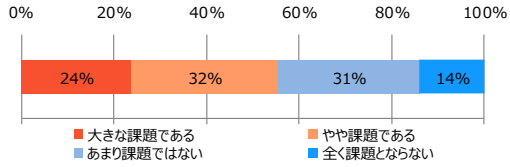
10.活動資金の確保

選択肢	回答数	割合
大きな課題である	404	26%
やや課題である	455	29%
あまり課題ではない	496	32%
全く課題とならない	200	13%
計	1,555	100%



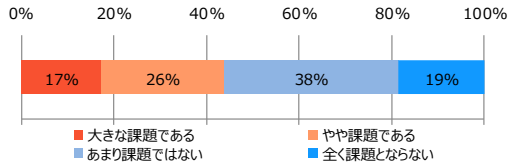
11.生活資金の確保

選択肢	回答数	割合
大きな課題である	371	24%
やや課題である	490	32%
あまり課題ではない	476	31%
全く課題とならない	218	14%
計	1,555	100%



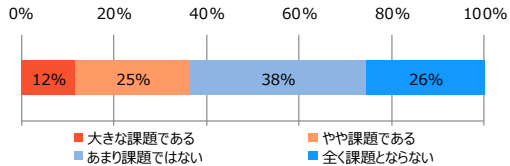
12.相談窓口の充実

選択肢	回答数	割合
大きな課題である	268	17%
やや課題である	411	26%
あまり課題ではない	585	38%
全く課題とならない	291	19%
計	1,555	100%



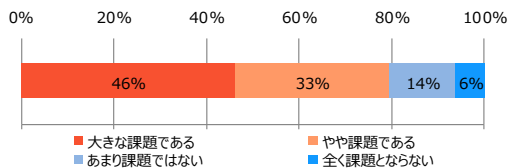
13.健康の維持、体調管理

選択肢	回答数	割合
大きな課題である	183	12%
やや課題である	383	25%
あまり課題ではない	589	38%
全く課題とならない	400	26%
計	1,555	100%



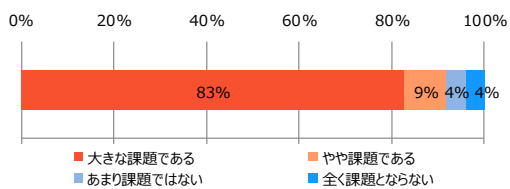
14.任期終了後の仕事や定住に向けた準備

選択肢	回答数	割合
大きな課題である	717	46%
やや課題である	517	33%
あまり課題ではない	225	14%
全く課題とならない	96	6%
計	1,555	100%

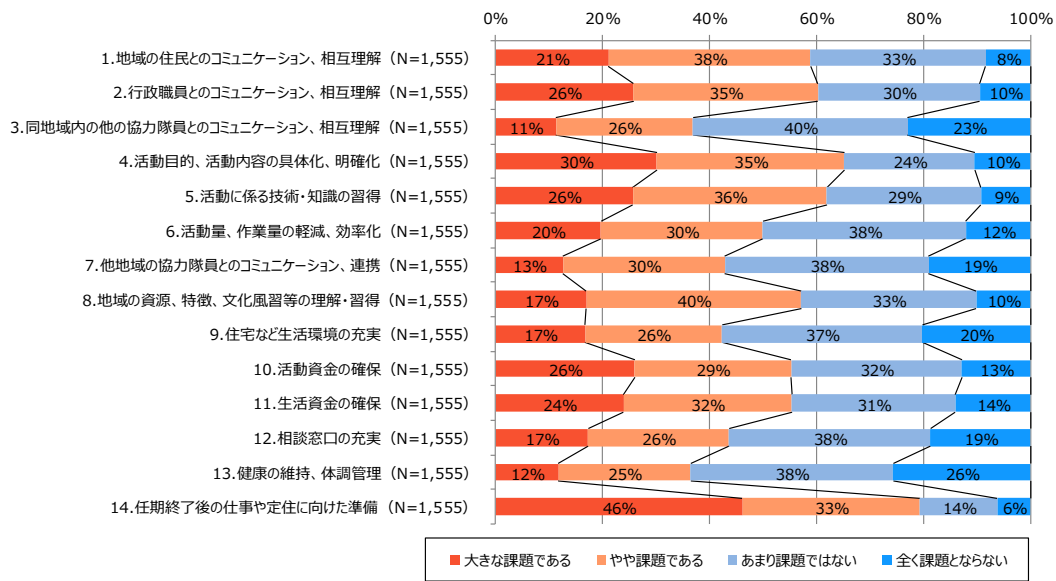


15.その他

選択肢	回答数	割合
大きな課題である	81	83%
やや課題である	9	9%
あまり課題ではない	4	4%
全く課題とならない	4	4%
計	98	100%

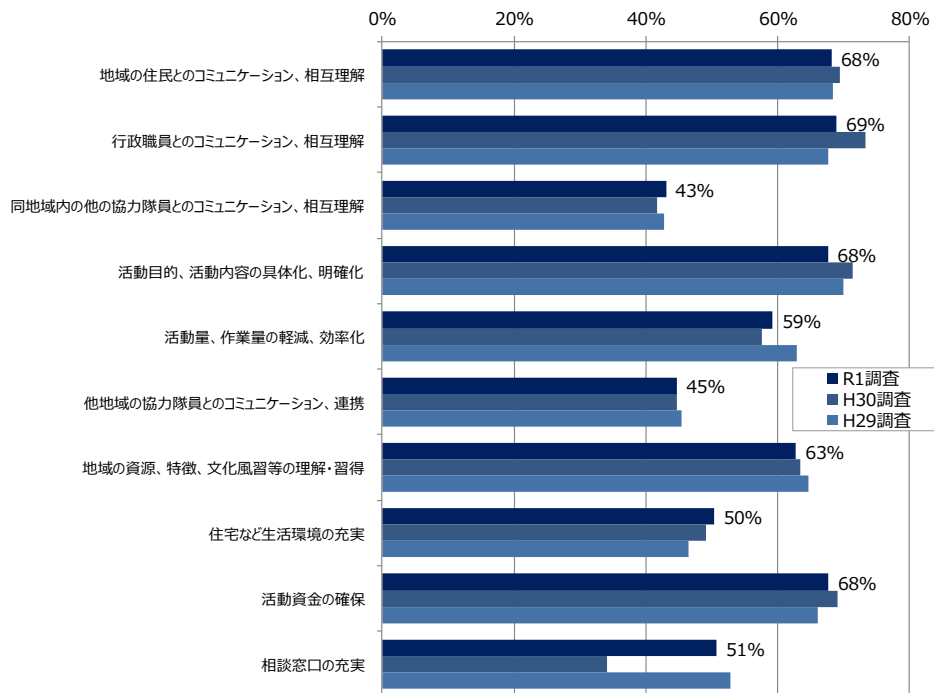


<今後の活動に向けての課題 項目間比較>



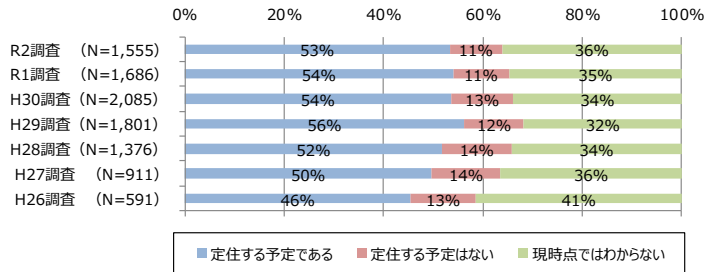
(参考) R1以前の経年変化

※「大きな課題である」と「やや課題である」の割合の合計



Q20 あなたは、現在の「地域おこし協力隊」としての活動任期が終了した後、現在の活動地（同一市町村内または近隣市町村内）に定住する予定ですか。

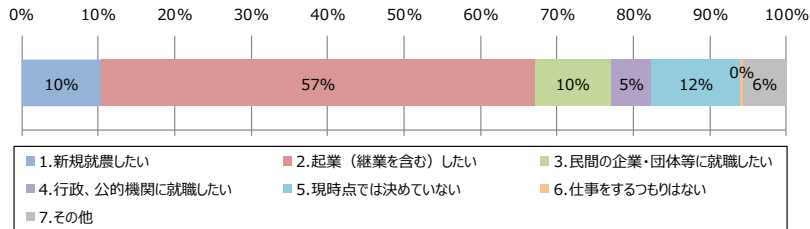
		(SA)	
		回答数	割合
1.定住する予定である		829	53%
2.定住する予定は無い		164	11%
3.現時点ではわからない		562	36%
回答者数		1,555	100%



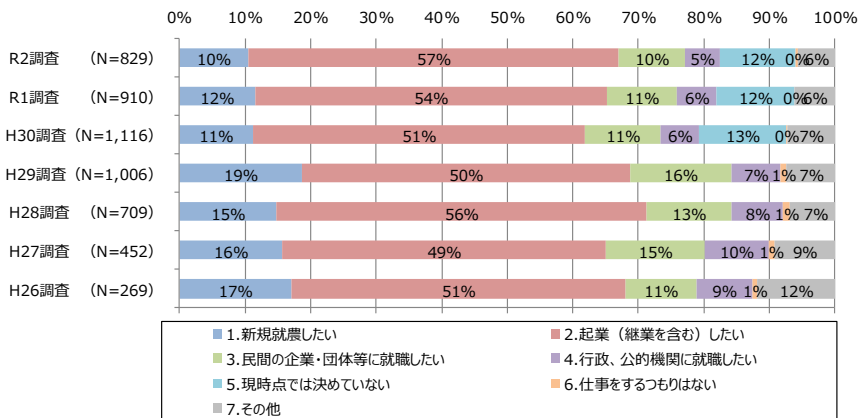
Q21 前問で「定住する予定である」と答えた方にお伺いします。現在の活動地に定住する場合、仕事や職業についてはどのようにお考えですか。

		(SA)	
		回答数	割合
1.新規就農したい		87	10%
2.起業（継業を含む）したい		469	57%
3.民間の企業・団体等に就職したい		83	10%
4.行政、公的機関に就職したい		44	5%
5.現時点では決めていない		96	12%
6.仕事をするつもりはない		3	0%
7.その他		47	6%
回答者数		829	100%

<仕事の意向>



<仕事の意向 経年比較>



Q22_1 前問で「起業（継業を含む）したい」「民間の企業、団体等に就職したい」と回答した方にお尋ねします。
 どのような分野・業界を想定していますか。以下から、あなたの現在のお考えにあてはまるものを全てお選びください。

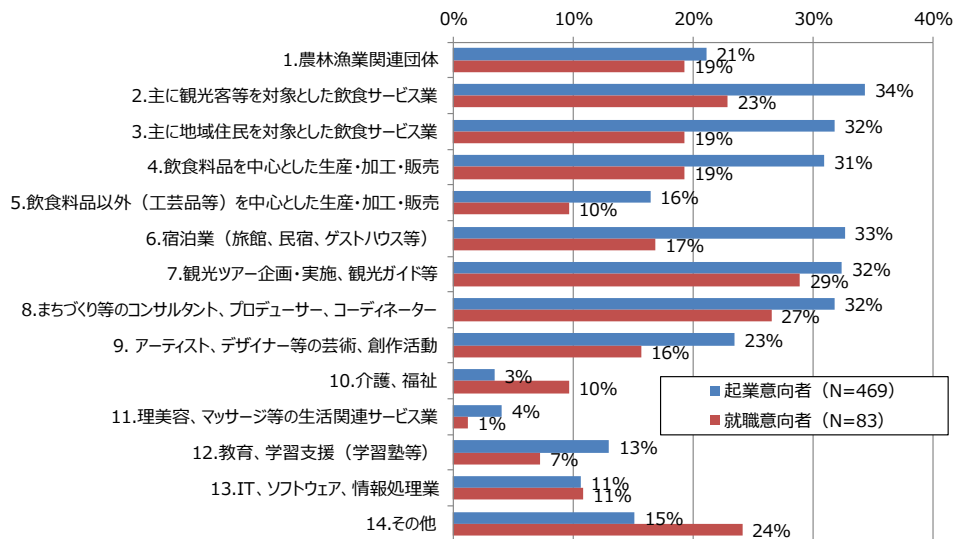
(MA)

	起業意向者 (N=469)		就職意向者 (N=83)	
	回答数	割合	回答数	割合
1.農林漁業関連団体	99	21%	16	19%
2.主に観光客等を対象とした飲食サービス業	161	34%	19	23%
3.主に地域住民を対象とした飲食サービス業	149	32%	16	19%
4.飲食料品を中心とした生産・加工・販売	145	31%	16	19%
5.飲食料品以外（工芸品等）を中心とした生産・加工・販売	77	16%	8	10%
6.宿泊業（旅館、民宿、ゲストハウス等）	153	33%	14	17%
7.観光ツアー企画・実施、観光ガイド等	152	32%	24	29%
8.まちづくり等のコンサルタント、プロデューサー、コーディネーター	149	32%	22	27%
9.アーティスト、デザイナー等の芸術、創作活動	110	23%	13	16%
10.介護、福祉	16	3%	8	10%
11.理美容、マッサージ等の生活関連サービス業	19	4%	1	1%
12.教育、学習支援（学習塾等）	61	13%	6	7%
13.IT、ソフトウェア、情報処理業	50	11%	9	11%
14.その他	71	15%	20	24%
回答者数	469	100%	83	100%

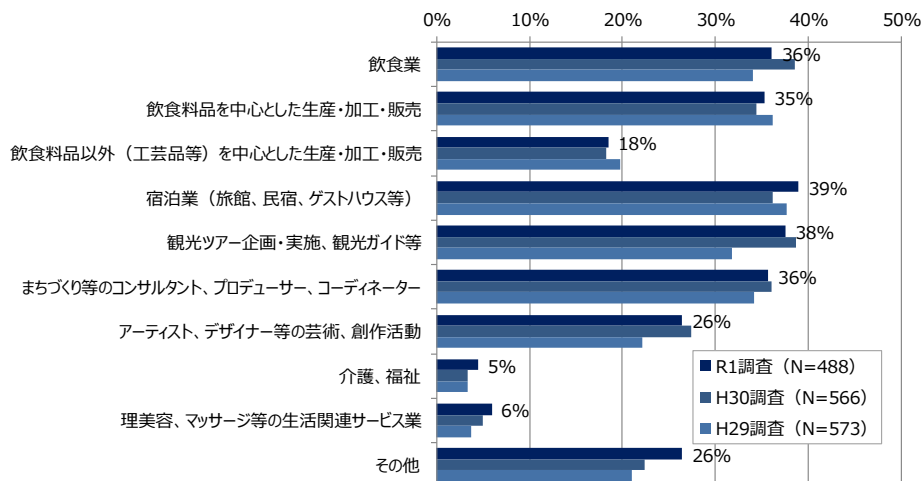
一人あたりの希望分野数

起業意向者 (N=469)	就職意向者 (N=83)
3.0	2.3

<起業希望者・就業希望者別の分野・事業意向>



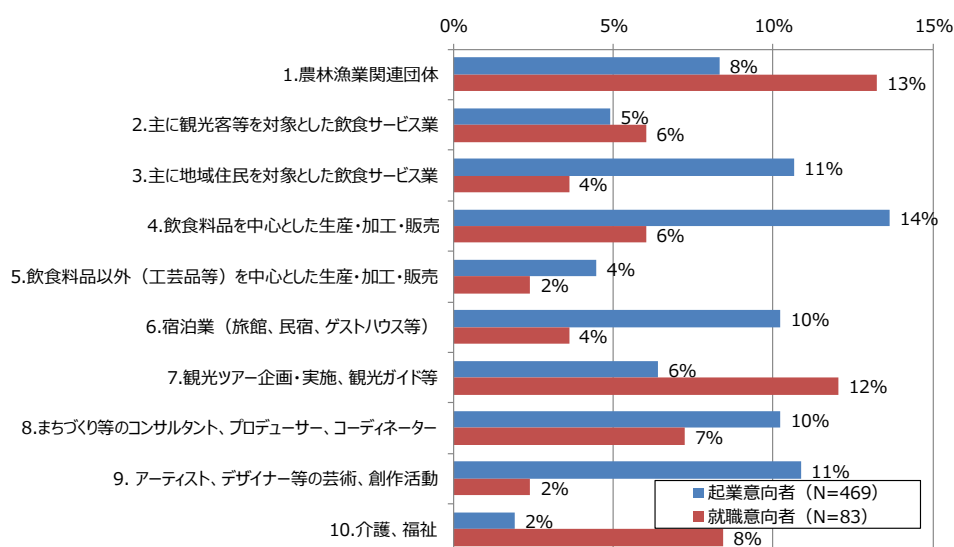
(参考) R1以前の経年変化



Q22_2 そのうちメインの仕事としたい分野・事業を1つお選びください。

(SA)

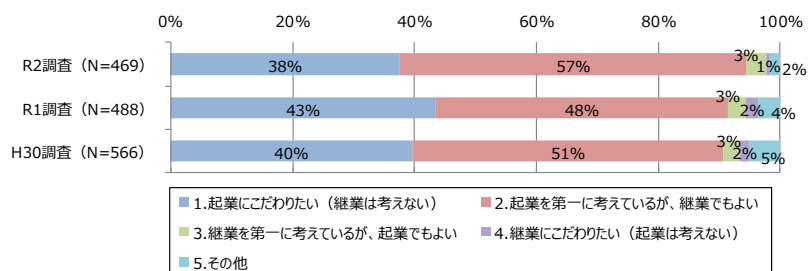
	起業意向者 (N=469)		就職意向者 (N=83)	
	回答数	割合	回答数	割合
1.農林漁業関連団体	39	8%	11	13%
2.主に観光客等を対象とした飲食サービス業	23	5%	5	6%
3.主に地域住民を対象とした飲食サービス業	50	11%	3	4%
4.飲食料品を中心とした生産・加工・販売	64	14%	5	6%
5.飲食料品以外（工芸品等）を中心とした生産・加工・販売	21	4%	2	2%
6.宿泊業（旅館、民宿、ゲストハウス等）	48	10%	3	4%
7.観光ツアー企画・実施、観光ガイド等	30	6%	10	12%
8.まちづくり等のコンサルタント、プロデューサー、コーディネーター	48	10%	6	7%
9.アーティスト、デザイナー等の芸術、創作活動	51	11%	2	2%
10.介護、福祉	9	2%	7	8%
11.理美容、マッサージ等の生活関連サービス業	5	1%	1	1%
12.教育、学習支援（学習塾等）	10	2%	3	4%
13.IT、ソフトウェア、情報処理業	17	4%	5	6%
14.その他	54	12%	20	24%
回答者数	469	100%	83	100%



Q23 前の質問で、「起業（継業を含む）したい」と回答した方にお尋ねします。
 近年、地方の中小企業では、後継者不足による廃業が加速しているなか、事業承継（継業）に対する期待が高まってきています。
 この「継業」については、どのようにお考えですか。

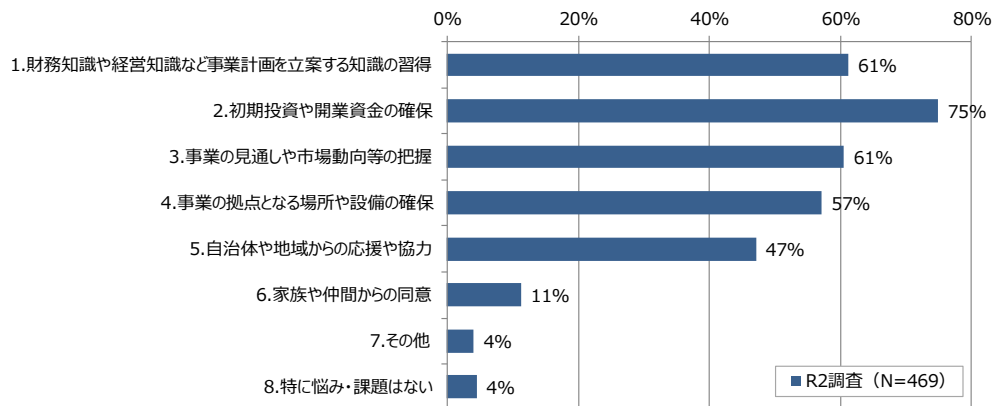
(SA)

	回答数	割合
1.起業にこだわりたい（継業は考えない）	176	38%
2.起業を第一に考えているが、継業でもよい	267	57%
3.継業を第一に考えているが、起業でもよい	15	3%
4.継業にこだわりたい（起業は考えない）	3	1%
5.その他	8	2%
回答者数	469	100%



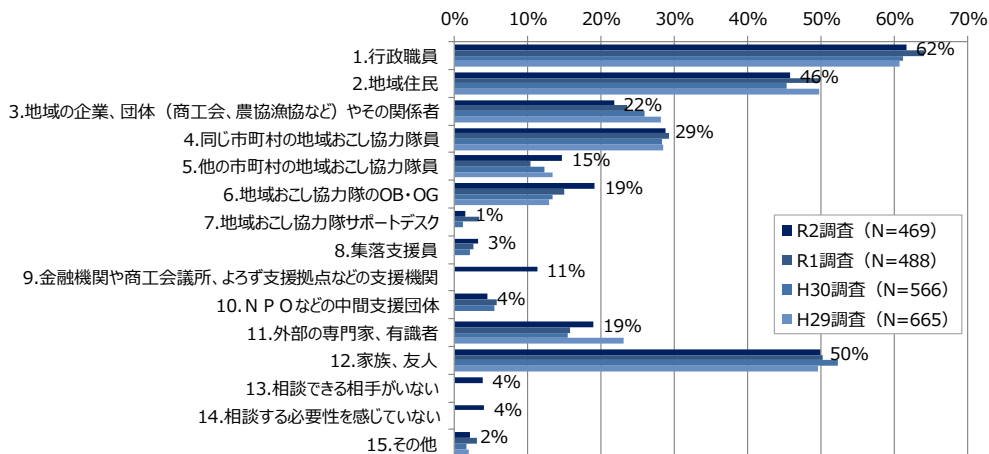
Q24 前の質問で「起業（継業を含む）したい」と回答した方にお尋ねします。
 起業（継業を含む）をするうえで、悩んでいること、課題だと思ふことは何ですか。

	(MA)	
	回答数	割合
1.財務知識や経営知識など事業計画を立案する知識の習得	287	61%
2.初期投資や開業資金の確保	351	75%
3.事業の見通しや市場動向等の把握	284	61%
4.事業の拠点となる場所や設備の確保	268	57%
5.自治体や地域からの応援や協力	221	47%
6.家族や仲間からの同意	53	11%
7.その他	19	4%
8.特に悩み・課題はない	21	4%
回答者数	469	100%



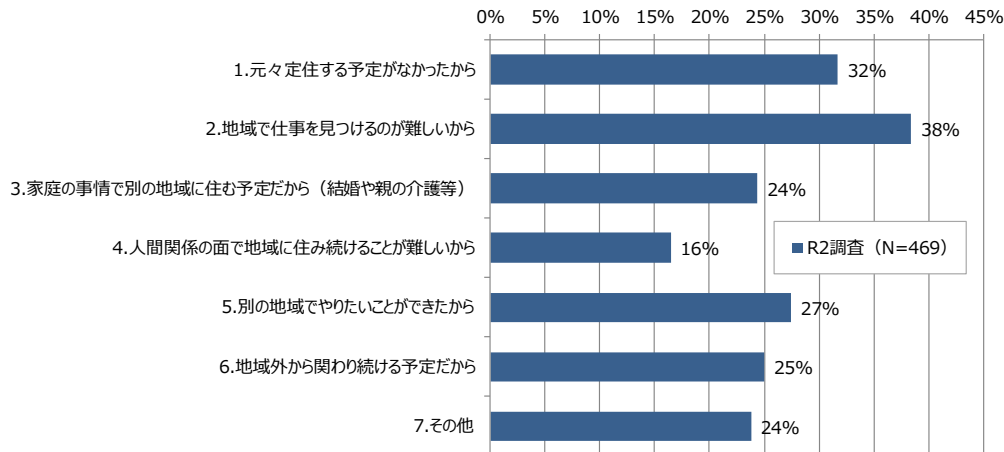
Q25 前の質問で「起業（継業を含む）したい」と回答した方にお尋ねします。
 任期後の起業（継業を含む）や定住について、どなたに相談していますか。

	(MA)	
	回答数	割合
1.行政職員	289	62%
2.地域住民	215	46%
3.地域の企業、団体（商工会、農協漁協など）やその関係者	102	22%
4.同じ市町村の地域おこし協力隊員	135	29%
5.他の市町村の地域おこし協力隊員	69	15%
6.地域おこし協力隊のOB・OG	90	19%
7.地域おこし協力隊サポートデスク	7	1%
8.集落支援員	15	3%
9.金融機関や商工会議所、よろず支援拠点などの支援機関	53	11%
10.N P Oなどの中間支援団体	21	4%
11.外部の専門家、有識者	89	19%
12.家族、友人	234	50%
13.相談できる相手がいない	18	4%
14.相談する必要性を感じていない	19	4%
15.その他	10	2%
回答者数	469	100%



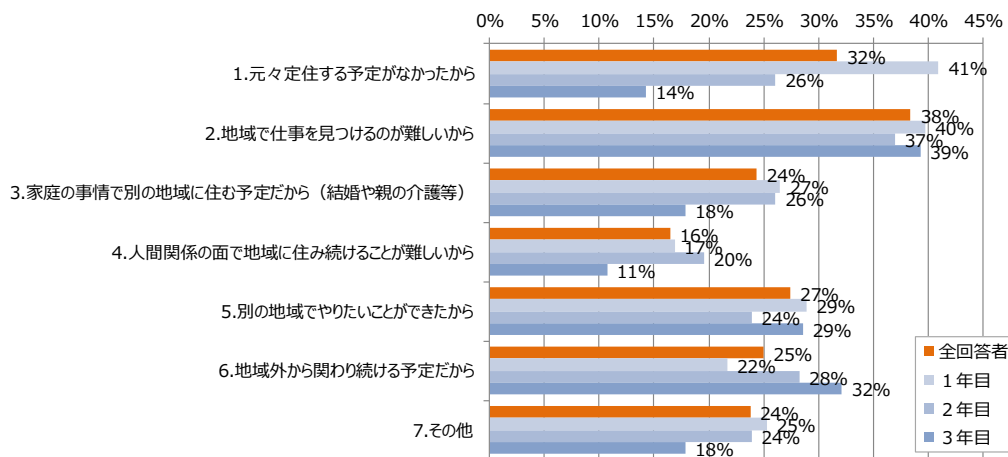
Q26 前の質問で、任期終了後現在の活動地に「定住する予定はない」と答えた方にお伺いします。
現在の活動地に定住しない理由は何ですか。

	(MA)	
	回答数	割合
1.元々定住する予定がなかったから	52	32%
2.地域で仕事を見つけるのが難しいから	63	38%
3.家庭の事情で別の地域に住む予定だから（結婚や親の介護等）	40	24%
4.人間関係の面で地域に住み続けることが難しいから	27	16%
5.別の地域でやりたいことができたから	45	27%
6.地域外から関わり続ける予定だから	41	25%
7.その他	39	24%
回答者数	164	100%



<着任年数ごとの比較>

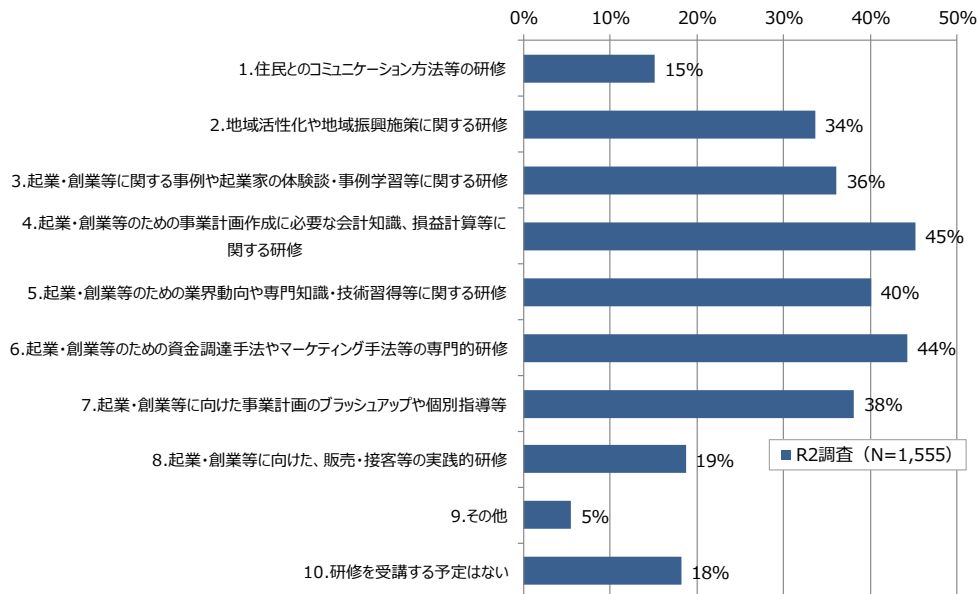
	回答数				割合			
	全回答者	1年目	2年目	3年目	全回答者	1年目	2年目	3年目
1.元々定住する予定がなかったから	52	34	12	4	32%	41%	26%	14%
2.地域で仕事を見つけるのが難しいから	63	33	17	11	38%	40%	37%	39%
3.家庭の事情で別の地域に住む予定だから（結婚や親の介護等）	40	22	12	5	24%	27%	26%	18%
4.人間関係の面で地域に住み続けることが難しいから	27	14	9	3	16%	17%	20%	11%
5.別の地域でやりたいことができたから	45	24	11	8	27%	29%	24%	29%
6.地域外から関わり続ける予定だから	41	18	13	9	25%	22%	28%	32%
7.その他	39	21	11	5	24%	25%	24%	18%
回答者数	164	83	46	28	100%	100%	100%	100%



Q27 あなたは、今後、地域おこし協力隊を対象とした研修について、どのような研修を受講したいと思いますか。

(MA)

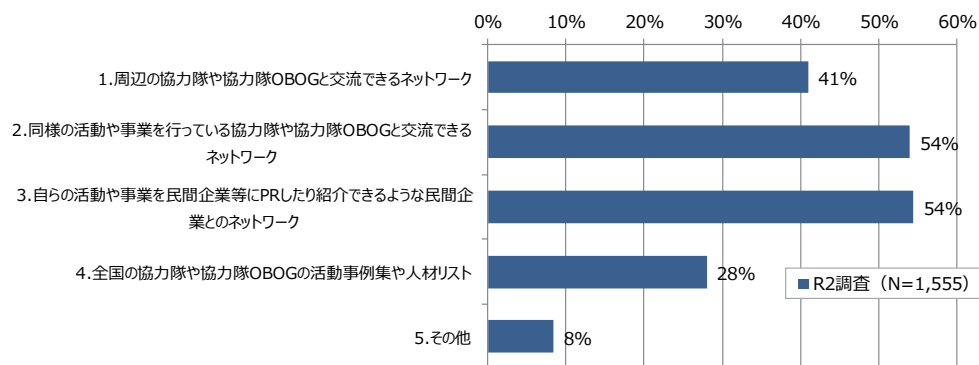
	回答数	割合
1.住民とのコミュニケーション方法等の研修	236	15%
2.地域活性化や地域振興施策に関する研修	523	34%
3.起業・創業等に関する事例や起業家の体験談・事例学習等に関する研修	562	36%
4.起業・創業等のための事業計画作成に必要な会計知識、損益計算等に関する研修	703	45%
5.起業・創業等のための業界動向や専門知識・技術習得等に関する研修	623	40%
6.起業・創業等のための資金調達手法やマーケティング手法等の専門的研修	689	44%
7.起業・創業等に向けた事業計画のブラッシュアップや個別指導等	593	38%
8.起業・創業等に向けた、販売・接客等の実践的研修	291	19%
9.その他	85	5%
10.研修を受講する予定はない	283	18%
回答者数	1,555	100%



Q28 あなたは、今後の活動や定住に向けて、どのようなネットワークや情報があると良いと思いますか。

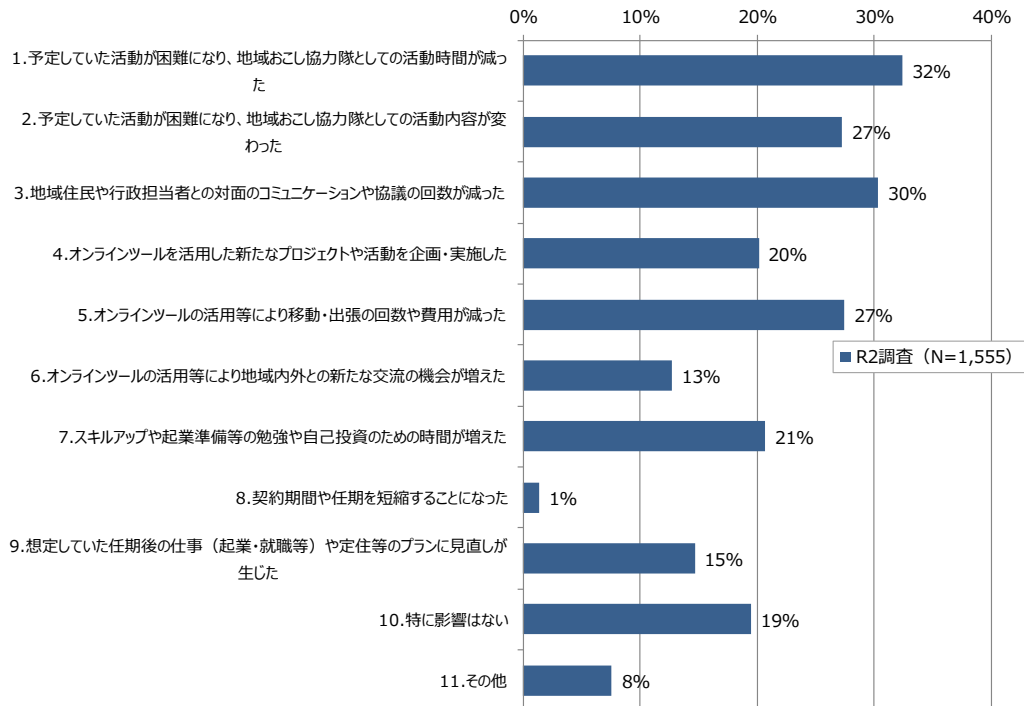
(MA)

	回答数	割合
1.周辺の協力隊や協力隊OBOGと交流できるネットワーク	638	41%
2.同様の活動や事業を行っている協力隊や協力隊OBOGと交流できるネットワーク	840	54%
3.自らの活動や事業を民間企業等にPRしたり紹介できるような民間企業とのネットワーク	847	54%
4.全国の協力隊や協力隊OBOGの活動事例集や人材リスト	436	28%
5.その他	131	8%
回答者数	1,555	100%



Q29 あなたは、この度の新型コロナウイルス感染症拡大により、どのような影響がありましたか。

	(MA)	
	回答数	割合
1.予定していた活動が困難になり、地域おこし協力隊としての活動時間が減った	504	32%
2.予定していた活動が困難になり、地域おこし協力隊としての活動内容が変わった	424	27%
3.地域住民や行政担当者との対面のコミュニケーションや協議の回数が減った	472	30%
4.オンラインツールを活用した新たなプロジェクトや活動を企画・実施した	313	20%
5.オンラインツールの活用等により移動・出張の回数や費用が減った	427	27%
6.オンラインツールの活用等により地域内外との新たな交流の機会が増えた	198	13%
7.スキルアップや起業準備等の勉強や自己投資のための時間が増えた	322	21%
8.契約期間や任期を短縮することになった	21	1%
9.想定していた任期後の仕事（起業・就職等）や定住等のプランに見直しが生じた	228	15%
10.特に影響はない	303	19%
11.その他	118	8%
回答者数	1,555	100%

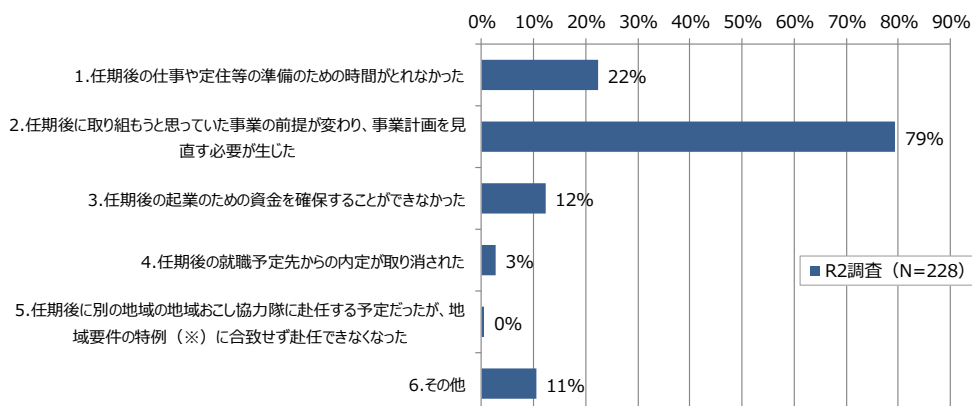


Q30 前問で「想定していた任期後の仕事や定住等のプランに見直しが生じた」と答えた方にお伺いします。

新型コロナウイルス感染症拡大により、あなたが想定していた任期後のプランに具体的にどのような影響がありましたか。

	(MA)	
	回答数	割合
1.任期後の仕事や定住等の準備のための時間がとれなかった	51	22%
2.任期後に取り組みもうと思っていた事業の前提が変わり、事業計画を見直す必要が生じた	181	79%
3.任期後の起業のための資金を確保することができなかった	28	12%
4.任期後の就職予定先からの内定が取り消された	6	3%
5.任期後に別の地域の地域おこし協力隊に赴任する予定だったが、地域要件の特例（※）に合致せず赴任できなかった	1	0%
6.その他	24	11%
回答者数	228	100%

※一定期間（2年以上）の隊員経験者、かつ解職から1年以内の者



令和2年度 地域おこし協力隊に関する調査 調査研究報告書

令和3年3月

一般社団法人 移住・交流推進機構

<調査実施機関>

株式会社価値総合研究所

東京都千代田区大手町1丁目9番2号

大手町フィナンシャルシティ グランキューブ 15階